京城日報

定價 一部金五錢 一箇月金…
發行兼編輯人 大原利武
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社 京城日報社
電話番號長六千九番 長六千九番二 (振替京城三〇)

社會事業研究

京城日報

近來社會事業の諸問題に就て各方面に於て研究論議せらるゝに至つたのは、世人が此問題に對し大に注意してきたこと、吾人は欣喜に堪へぬ所である。蓋し十九世紀の文明は其以前のものに比して、科學的學術並に技術的方面に於て卓越なる光輝を放つてゐるは、一に競爭の賜と云はねばならぬ。官公吏其他社會上の地位は、從來の世襲的傳統的關係を論ぜず、何人を問はず優秀なる者に向つて解放された結果、猛烈なる生存競爭を爲して人々其個性的天才天稟を發揮し、各方面に於て非常なる進歩を爲したのである。而して之を廿世紀の現代に繼承して此傾向は愈一層劇烈となつてきた。之を科學上物質上の文明史より見れば誠に慶賀すべき事實なるも、一面弊害の之に伴ふを免れぬのは遺憾である。

個人的生存競爭が猛烈になつてくればくる程、不幸なる落伍者劣敗者の數を增加して來る。又從來の家族制度は破壞せられて、個人主義が勢力を增大して來る。現代人は物質上に於て昔の野蠻時代に比し遙に幸福であるが、精神上に於てさほど幸福でない者が增加する、例へば或人が天災其他事變により不幸に陷るも親戚友人が共に相談相手となり又は之を救濟する者がない場合が多い。而して此落伍者中最も不幸なる者は、先天的並に創痍疾病による不具者である。

過般の歐洲大戰亂に於て、我國財界の好況又は變動に際し多數の成金を簇出した。然るに一方に於て物價は空前の騰貴をきたした爲め、中產階級以下は生活の壓迫を蒙る者が多い。斯の如き社會的缺陷に乘じて、歐米の不健全なる思想は遠慮なく流入して來る。勿論我國民多數の賢明叡智は、能く正邪順逆を判別して歸趨を誤ることはないと確信するも、之を放置したならば世道人心に大なる惡影響を與へぬとも限らぬ。故に此際之が差滅を圖ると共に、一面諸般の社會的施設をなして、社會的缺陷を救治することが目下の最大急務である。

歐米に於ては我國に比し封建制度破壞以來年を經ること多く從つて個人主義の發達と社會的缺陷も甚だしいため、社會事業等も早く發達して、富豪の寄附により種々の施設行はれた。中には官廳の直營又は補助に係るものも少くない。其主要なるものを擧げて見れば、理想的都市村落(社會問題を中心とせる)の建設、公設借家公設市場公設浴場公設洗濯場感化院養老院貧民學校育兒學校幼兒保育所幼兒の健康診斷並に相談所無料診察所宿泊所職業紹介所、人事相談所免囚保護事業等にして、一部は既に内地にて實施されたるものもあるが。未だ何等の施設なきものが多い。殊に朝鮮に於て此種の事業はあまり起つてゐない今回京城府に於て社會事業施設の一として勞働長屋を建設せらるゝは、吾人双手を擧げて大に歡迎する所である。今後此種の施設が續々實施されんことを切望して止まぬ。

終りに臨み吾人は一言して置きたい、夫は内務省に於て年々感化救濟事業即ち社會事業の講習會を開催せられ、社會事業の性質方法等の普及に勤めて居ることである、講習の期間は約一週間である、故に今年此種の講習會を京城其の他鮮内の都市に於て開催せられ、官民有志に社會事業に關する必要なる觀念と智識を普及することを得ば、自ら多數の研究者を出し朝鮮に最も適當なる施設を研究せらるゝことゝ思ふ、吾人は感化救濟事業講習を朝鮮に於て開催されんことを希望するものである。

植民省設置及其組織

農學博士 東郷實

一

最近二十五年間に於て著大なる植民的發展を遂げたる我が日本が、其の植民地經營に就て、中央機關の設置を必要とすることは復た言を俟たざる所で、世上既に有識の定論もあり、帝國議會に於ても亦既に其の必要を公認したることは世人の熟知せる所である。故に植民省の設置は其議論の餘地なき所である。然るに今尚ほ之が實現を見るに至らざるは甚だ遺憾に堪へざる所なるが、最近新聞紙上に於ては拓務省の設置を唱ふるあり、或は農商務省を分割して新に農務、商工の二省を設けんとするの議あるを報じて居る。農務、商工二省の獨立は國運の伸展に伴ひ、益複雜を極めつゝある我國の產業政策を遺憾なく處理せんが爲めには、必要避くべからざるものであるのみならず、拓殖務省の新設より遙に農商務省分割の方が實現せられ易いやうに思はるゝのであるが、然し自分としては此際植民地經營の中央機關として是非とも殖民省の設置を實現したいと思ふのである。之を海外の實例に徵するも、重なる植民國は何れも

植民地經營の中央機關

として、殖民省を有し盛に切實至便なる手段を執つて著しく其効果を擧げて居るのである。然るに世人動もすれば、西洋の植民地は孰れも其の本國を距ること頗る遠く、總督長官が事每に本國に出頭して其衝の勞を執ることの便宜を缺くが爲に、植民省を置いて便宜の處置を講ぜしむるの必要を生ずるのであるが、然るに日本の植民地は比較的近距離の位置に在り、其の統治の方法も亦外國と異つて居るのであるから、態々

中央機關として

植民省を置くの必要は無いと論ずるのであるが、然し距離の遠近は必ずしも植民省の要不要の理由にはならぬばかりでなく、外國の植民地とて必ずしも遠隔の所のみに限られてない、ツイ眼と鼻の間にある亞弗利加の植民地のやうなのが澤山にある。統治の方法としても其の精神は更に別の式形に至つては格別の相違は無いのである。是等の論據として植民省設置を否認するの理由とはならないのである。然らば即ち今日植民省新設に就ては最早贅言を挿むやうな餘地は無いと謂うて可なるものであるが、自分は之れが

新設を主張するに就て

は更に二三の理由を擧げて見たいと思ふ。第一に、我國は植民國として極めて立後れた狀態に在る譯であるが、夫れでも尚ほ且臺灣、朝鮮、樺太等多くの新領土を有して居るので、之を臺灣領有以前の日本に比較すると、其の面積に於て七六『パーセント』餘を增加し新領土の面積は實に日本總面積の四三『パーセント』を占めて居り、且つ人口に於て二千萬以上の民衆を增加し、是等新領土の民衆は實に日本總人口の約四分の一を占めて居る。其の上に關東州とか青島とか乃至南洋の舊獨逸領の委任統治の分の如き、我が

勢力範圍に在るものを

悉く加算して見たならば、我が國の植民地經營なるものは、存外複雜で又重大なるべきは洵に明瞭なる次第である、事情斯の如くなるにも拘らず、此の廣大にして多衆なる植民地を代表し帝國議會に參列して植民地の爲に盡すべき所の國務大臣が居らぬことゝ、ことは、果して我が植民國の爲めに策の得たるものであらう乎。是れに於て植民大臣の存在を必要とすることは恐らく何人も異論の無い所であらう乎と思ふのである。(未完)

外蒙古の交通

關東司令部 陸軍一等主計 山田久太郎

(三)牛車

◇牛車は讀んで字の如く、牛が車を挽くのである、尤も輓牛は一頭で二頭三頭も居る譯でない。牛車は極く原始的の物で、車全體が木造で、金具が更にない。一見甚だ脆弱な樣であるが、それでも積載量は略駱駝に同じく四百斤である、而して一年に一回位小修理を加へれば、使用上差支ないことは、牛車方の言ふところである、張庫間片道の賃金は大洋銀十五六圓で、ざつと駱駝の半分である、同量の荷物を積んで、同距離の道を行くのに斯く低廉なのは、前にも書いた通り、駱駝なれば三十五、六日で足るのに牛車の方が倍の六七十日もかゝるからである、

◇外蒙古の牛は、それこそ猫よりも温順で、別に命令も號令もせずとも、一進一止先頭の牛車の通りに行動する、順次に繋いではあるが、奴さんは、駱駝の樣に綱が切れたからとて、其場に停止して道草を食ふ樣なことはない、晴雨寒暑に論なく、平和な顏をして、ウーウー唸りながら、所謂牛歩を運んで行くところ、駱駝に優して可愛氣がする

◇牛車は駱駝の反對で、冬季が活動の盛期である、張庫間を往來して居る數は、二萬臺そこくのものである。外蒙古には普通の牛の外に、西藏牛と云ふのが居る。首や腹の毛が頗る長く、地上まで垂れて居る、普通の牛よりも氣短であるが、馴るれば、矢張至つて柔和なものである。

(四)行路、團隊者の生活

◇駱駝隊や牛車隊には、炎熱燃ゆる如き盛夏でも、寒風肌を刺す嚴冬でも、泊る樣な家のないのが原因ではあるが、兎に角三千支里、三十五日乃至七十日の旅行間全く野宿のみである。尤も駱駝隊の方は、季節の關係もあり天幕を持つて居るが牛車側は大部分これさへない。普通の者は荷物の上に、羊皮で造つた大形の外套にくるまり、牛車の上又は下若くは草原にごろ寢をするのである。

◇牛車は極寒い時は歩かぬにしても四月頃から十一月頃迄は往來して居る。然るに晝中の如きは大變暖かつたがそれでも九月十二日に疾くも初雪があつたほどで、餘程寒くなつてからも通行するのである。それに此宿營法であるから衞生も何も全く彼等の眼中にない。駱駝は前にも書いた通り、嚴冬が書き入れ時で零下四十五六度の恐ろしいほど寒い中に彼等駱駝夫は只一匝の天幕を張り、羊の皮で造つた一種の袋の中へ體を入れて寢るのであるから僕の樣な下戶の人間は格別贅を識して飽を知らざる當世流の青白い先生などでは寒い時は勿論暑い時でも彼等と行動を共にすることはチト困難であるかも知れぬ

◇食物は、大抵羊の肉を燒いて持つて、それを携帶して居る一種の小刀で削つて茶の中に入れ、其れに炒米と云ふ、粟と黍の混合したる物の煎つたのを、少しばかりパラくと振りかけて食ふのである。茲に奇なるは、鹽を一切用ゐないことである。其理由は、鹽氣を用ゐると渴きが來る、然るに水を得ることは容易でない。即ち水が何時でも得られぬ、頗る思ひ切つたことである。僕は今度のみでなく今迄何回か此の生活をやつたが、別に身體に異狀を來したことがない。此の經驗から、一年二年はどうか知らぬが、二月や三月鹽氣を取らんでも差支ないことを保證する。

◇旅行間食用に要する羊は、每日連れ歩き必要に應じて屠殺するのである、同行の羊は、其日の生命も知れないのに、ホホくと云つて、離れもせず、附いて歩いて居る、[illegible]は別に此羊に對して、何の感じもない相であるが、僕等日本人の目から見ると、[illegible]するものでない。

◇吾人の穿いて居る靴や着て居る服の原料は、斯る羊や[illegible]から來るのであるから、決して粗末にしてはならない。(完)

雜誌抄

寒い露國へ逃寒

日本の軍人などが日本へ來る[illegible]は往かない位ゐだから決して寒いことはない又外出の時はシューバ【毛外套】を纏い夫々防寒衣を着て別段寒いとは思はれない[illegible]日本に來て居る露人の中には日本は寒い國だと云ふてコボして遂に露國へ歸へる人が澤山ある。

◆最新刊◆

中目尚義譯 過激派の本領 ◆定價二圓二十錢 ◆送料十二錢

佐野學譯 マルクスかカントか ◆定價一圓 ◆送料十二錢

岡上守道譯 オツペンハイマア 國家論 ◆定價一圓五十錢 ◆送料十二錢

暉峻義等譯 生理學上より見たる勞働問題 ◆定價二圓五十錢 ◆送料十二錢

レヴインスキー著 貫島克己譯 財產起源論 ◆定價一圓 ◆送料十二錢

貧富の懸隔、階級の鬪爭は悠遠數千歲を通じて存したるが、私有財產の存在が激しき論議の中心となれること、最近一世紀半に於けるほど甚しきは無かりき。財產の原始的狀態に關して社會學的、經濟學的に廣汎なる立場より縱横に論究せる碩學レヴインスキー氏の本著は凡そ財產問題に留意する人々の必讀を要する絶好參考書たるを失はず。切に江湖の一讀を希望して已まざる所以也。

堀江歸一著 經濟組織改造論 ◆定價[illegible] ◆送料十二錢

法學博士 堀江歸一著 ◆新發賣◆ 勞働問題の現在及將來 ◆定價二圓二十錢 ◆送料十二錢

本書は勞働問題の考察者として最高の權威たる著者が先づ自家の非妥協的態度を宣明して公にせられたる力著にして、活眼克く活社會の表裏を見徹し、燦々たる光明を投じたるもの、讀者之を繙いて得る處多かるべきや必せり。今通卷約二百餘頁分の大增補を施し、本文全部を改版してポイントを一新せり。切に志人に推す。

發行所 東京京橋檜町 大阪三休橋南 大鐙閣 振替 東京三三六一八番 大阪二七一五五番 電話 京橋 一四二二三番 南 一八〇三番

土木家[illegible]

京城府

朝鮮畫家列傳 朝鮮古蹟名勝圖錄

同志社中學 耐寒生募集
同志社女學校

財團法人 工業教育 東京工學校
工學講習錄 目下入學の絶好期!!
見本及規則書送呈 東京神田三崎町

新學年開始 一二講義大改造
早稻田大學講義錄
大隈侯贈與の獎學メダル其他大特典提供
▼最信用すべき最新最良の獨學機關は是れ
早稻田 中學講義
中學卒業同樣の效果がある
●五月一日 校外生大會(新入學生歡迎) 總長大隈侯爵邸に於て
▼商業の實際に適せる活學問
早稻田 商業講義
商店會社員女事務員諸君が餘暇に獨學するに適す
政經科 法律科 文學科
各科とも春期新學年開始 見本申込次第送呈す
葉書にて申込次第各見本附規則書直ちに送呈すべし
申込所 東京牛込早稻田 早稻田大學出版部 電話番町 三三四 四七二 五四二

春の郊外には
其軟かい春の色合
其愉快な冠り心地……
日ノ出鳥印帽子
登錄商標
商標御注意
御最寄の帽子店にて日ノ出鳥印御指定御購求を希ふ
東京 吉安商店

新案特許 OZON PIPE
ニセモノアリ 御注意
オゾーンの偉力 呼吸器病傳染病豫防 食慾の增進 兩便快通等 生理的本能を回復す
大好評 保健器界の權威
喫煙代用 オゾーンパイプ
流感の積極的豫防器
無代進呈
御注意 近來本品の好評なるに乘じ不德の商人が[illegible]
發賣元 大阪 合資會社 オゾーン商會
特約代理店 朝鮮釜山府驛前 吉原藥舖
特約販賣店 [illegible]

賠償拒絶
倫敦最高會議に於て 獨逸外相が聲明

倫敦一日發電

獨逸外相シモンス氏は最高會議に於て左の如く聲明したり

巴里會議に於ける賠償要求は獨逸の經濟上よりするも又財政上より見るも共に實行し難きものなり獨逸の改革に關しては勿論獨逸の支拂能力に關して何等考慮を拂はずして作製せられたるものなり

獨對案提示

倫敦一日發電

聯合國最高會議は獨逸の賠償に關する對案として提議したる案を朗讀聽取したる後五日間休會に決せり英國首相ロイドジョーヂ氏は右提議は獨逸の最少努力なり倫敦會議は之によりて略問題を落着せしむるやも知れずと言へりと傳へらる

對獨態度强硬

倫敦一日發電

公報によれば聯合國は明日司法軍事顧問に諮問し三日聯合國の執らんと欲する手段につき獨逸に通告する筈なり察するに聯合國の態度は頗る强硬なるもの、如し

▲本日聯合國は獨逸對案に對する對策を法律顧問並に軍事顧問と商議したるが彼等は終局的報告に對して更に猶豫を求めたり聯合國側は今夕再び會合して其の方針を決定する筈なり（二日倫敦發電）

フォッシュ元帥
倫敦に招かれん

倫敦一日發電

賠償會議は明日獨逸委員を招きて賠償會議を開くべしフォッシュ元帥は英國首相の提言に基き英國に招致せらるべしと信ぜらる而して向後獨逸に强制するの必要を生ずる時は英國首相は進んで佛國に對し實質的後援を與ふるならんと解せらる

タイムス曰く『獨逸は一應は抵抗の意を示さん唯英佛二國にして誠意を以て相手に相援けて協同事に當らば獨逸は再び反抗の態度に出づる事なからん』と

佛の大軍
獨逸國境に迫る

巴里二日發電

佛國諸鐵道は獨逸國境に軍隊輸送のため準備を整ふべき旨命令を受けたり步兵十一萬、騎兵 個隊、大砲一千門、飛行機三百臺今や國境に在りと發表せらるライン沿岸諸橋頭に騎兵を集中する事は最も必要なりと思考せらる

軍事行動承認

倫敦二日發電

最高會議は獨逸と對する賠償要求强制のため佛國の豫備的軍事行動を承認せり尚最高會議は本日午後會合し右强制に關する各國の分擔を決定すべし數名の日本大官は列國陸軍委員と此の會合に出席せり佛國側は倫敦會議の結果につき滿足し居れり尤も伊大利委員は對獨行動を激成する事に反對せり

ヤップ島問題
で幣原デビス兩氏會商

華盛頓一日發電

幣原大使は國務次官デヴィス氏と會見しヤップ島問題及び海底電線につき不日協議せり國際通信會議は委任統治問題ヤップ島問題の論爭が落着する迄進捗を見るを得ざるべしと

統治權分配
米國より提議されん

巴里二日發電

委任統治に關する米國の抗議に對する國際聯盟の回答は口頭又は文書を以て委任統治權分配に關する意見を提出すべく米國に勸誘する所あり『國際聯盟は國際商同及び友誼的交誼の立場より諸問題を審議せんと欲す』と言ひ又『聯盟理事官はメソポタミヤの委任統治に關する行動を延期すべく既に決したり』と説けり

セーヴル修約
土耳古の有利に修正

倫敦一日發電

デーリー、エキスプレス紙の所報によればセーヴル條約は土耳古の利益となる如く修正せらるべし

利益を兩天秤にかけて居る土耳古

巴里一日發電

聯合國が倫敦に於て土耳古と交渉しつゝある傍露國過激派は土耳古國民黨代表者と莫斯科に會商し極力援助をなしつゝあり蓋し土耳古は其の利益を兩天秤にかけつゝあり

審査拒絶
希臘態度決定

（倫敦一日發電）近東問題に就きては其後一向進捗せず雅典來電によれば希臘政府は最高會議臨席の自國委員に對し『スレース及スミルナの問題を聯合國調査委員の審査に委するは事甚だ重大なりされば希臘憲法議會の議に附せざるべからざるにより茲一週間は明答をなし難き旨即時最高會議に回答すべし』と訓令せり

雅典來電、希臘國民議會は聯合國の提議なるスレース及びスミルナの審査附託の件を全會一致にて否決せり

勞農宣傳政策

（華盛頓二日發電）米國政府の軍事諸報告は露國勞農軍は[illegible]戰陣を布き過激主義の擴張に努むべく勞農宣傳員を活躍せしむべしと言へり尚莫斯科に於て傳へらる所によれば波蘭、羅馬尼、墺太利に於ては革命勃發すべき氣勢あり併し獨逸に於ては其の氣勢缺乏せり

ロスアンゼルス市の意氣込
世界競技大會

（紐育二日發電）米國運動同盟の會長ウイバー氏はロスアンゼロス市は千九百二十四年のオリンピック大會を同市に開かん事を希望しつゝありロスアンゼロス市の費用にて右協議に出席のため運動家を招致し且選手を派遣すべく世界各國に船舶を派遣すべく計畫せりと發表せり

日本の回答
支那短艇擊沈事件
『擊沈は正當の行爲』

北京二日發電

昨年六月ニコライエフスク上流モンゴーにて支那ジャンク船擊沈事件につき昨年來外交部は日本の不法行爲を質問し來り屢次抗議中なりしが本日小幡公使は外交部に對し日本の擊沈行爲は非法規則に準據したるにあらざるのみならず本件は尼港事件調査に方り支那委員も日本の此行動を是認し居るを以て最早交渉の余地なしと逆襲的に回答せりと

露支の通商
を頭痛に病む外交團

北京二日發電

ユーリンの暗中飛躍は外交團特に佛國公使を神經過敏ならしめ居れり露支通商條約にして成立せば支那に[illegible]抗議を遂ぐべしと

段の暗中飛躍

北京三日發電

段祺瑞氏は失脚後座禪三昧に入り自ら慰め居るが昨今政界の推移に伴ひ訪問客少からず何事か畫策しつゝあるもの、如し

上海造幣局借款

上海二日發電

當地造幣局は二百萬元の借款成立調印を了したり

山東問題

（上海二日發電）顧維鈞氏は山東問題を國際聯盟に提出する[illegible]なれば目下其の時機にあらずと政府に打電し來れり

留學生中止說無根

（北京二日發電）日本に於ける留學生派遣を中止すべしと支那政府より正式の通知を受けざる事は事實なるも新教育總長范源濂氏は小幡公使を訪問し日本の支那留學生を遇するに相當の改善をなすべく希望したるは事實なり要するに中止の報道は多く米國通信機關によりて發表せらる、もなれば該報道が米國に關係あるは勿論なり

研究會
硬派益々優勢

研究會硬派は二日[illegible]各派交渉會の形勢[illegible]決すべく[illegible]小委員會[illegible]近に其の意向[illegible]

昇格問題形勢
悲觀を許さず

が目下の所にて同志の數は必ずしも減少せず却て增加の形勢あるのみならず一日更に三四名の加盟を見たる位なり而して硬派の意向としては[illegible]は兎も角も政府が成案の形式[illegible]

により陳謝の意を表することも尚飽迄强硬論を主張すべしと云へば形勢は緊張を免れざるべしと觀測せられつゝあり研究會としては四日院內に常務會を開き小委員會の經過を報告し更に各派交渉會を續くるか又は之を打切るかを決定し夫れ〴〵各派に通達する筈なり（東京電報）

幸三派
江木案を固執

二日の各派交渉會は意見多大の隔あり決定に至らずして物別れとなりたるが幸三派の如きは飽迄も研究會に反對し江木案を固執して猛進する事に決定せるも茶話會には稍軟風吹きしもの、如く今後の成行は幾多の迂餘曲折を見るべし（東京電報）

總督府が研究生を海外に派遣する
歸朝後教授に採用

總督府に於ては將來總督府各專門學校教師となるべき者若くは現に教師たるもの者を海外に派遣留學せしむる計畫あり之が經費も既に先年承認濟みとなり目下總督府在外研究員規程を制定すべく近く勅令を以て公布の運びに至るべきが右規程は文部省在外研究員規程を準用せるものにて勅令公布後之が施行細則は總督府に於て規程する事となり居れり總督府としては豫算の關係もあり先づ最初五六名を選拔し約二箇年英米獨佛伊等の各國に專門學を專攻せしめ修業後或期間の義務年限を附して總督府專門學校の教授たらしむるものにて派遣員も既に人選を終れる如し

對外貿易
入超四千萬

農商務省發表十年二月中の海外貿易は輸出七千六百八十五萬九千圓輸入一億一千八百三十一萬圓差引四千百六十五萬一千圓の入超となれるが更に一月以降の累計は輸出一億五千百七十二萬六千圓輸入二億二千三百五十四萬一千圓差引七千百八十一萬五千圓の入超にして之を前年度に比すれば輸出一億九千八百七十五萬八千圓輸入二億五千三百十五萬八千圓何れも減少せり（東京電報）

住友總本店
組織變更

今回住友總本店にては吉左衞門氏の個人組織を合名會社とし業務執行社員住友吉左衞門、鈴木馬左也、住友、照、長田金吉、湯川寬吉並に住友一家の出資として資本金一億五千萬圓にて營業責任信用狀態を明かにする事とせり（大阪電報）

松平康民子
三日薨去

正三位勳三等子爵松平康民子は[illegible]にて重態中の處三日薨去せり享年六十一歲（東京電報）

飯島喬平氏
三日逝去

司法省參事官法學博士飯島喬平氏は丹毒症にて三日夜逝去せり享年四十（?）五歲（東京電報）

京城府内職業別
九年末現在

業別	戸數 內地人	戸數 鮮人	戸數 外人	戸數 計	人口 內地人	人口 鮮人	人口 外人	人口 計
牧畜	一二二	九三	一六	二三一	七四〇	五四四六	四九	六二三五
工業	[illegible]	[illegible]	八六	[illegible]	一三一〇七	三〇六八五	五一三	四四三〇五
漁業製鹽	三〇	二一	…	五一	一二〇	一一二	…	二三二
商業交通業	[illegible]	[illegible]	四四四	[illegible]	[illegible]	[illegible]	一八〇三	[illegible]
公務自由業	[illegible]	[illegible]	七二	[illegible]	[illegible]	[illegible]	三三〇	[illegible]
其他有業者	七九九	二八二五	三三	三六五七	二九五一	一二五二五	七一	一五五四七
無職及無申告	三〇一	一〇〇七	八	一三一六	一〇〇七	八四六一	二七	九四九五
合計	一六一九九	一七七七一	六四四	三四六一四	六五五一七	一八一八二九	三六四三	二五〇〇〇八

軍費縮小陳情
武藤氏から貴族院へ

東京發電

日本實業組合聯合會長武藤山治氏より貴族院に宛軍備縮小に關する陳情電報を發したり

朝鮮教政の要諦
學校と社會の連絡が大事
新任學務課長 松村松盛氏談

朝鮮に於る教育は內地のそれに比して見ると尚未だ改善を要する事が多々ある樣に考へる朝鮮で最も必要なるものが所謂學校教育の範を脫せず內地の樣に學校と社會とを結び付て學校教育を中心とした社會教育社會改善と云ふ事を行はれつゝある教育の狀態に迄進んで居ない樣である即ち學校なるものが內部にのみ偏して外部と沒交渉である事は教育をして

死物に終らしむる所以

で怎うしても外部と內部と相俟うて行く事が肝要の如くに感ぜられる朝鮮に於て特に學校と一般社會との交渉が緊要であらねばならぬ必要を感ずるのである

何となれば總督政治の徹底普及と云ふ事は今日の場合學校の努力に俟つ事が最も必要であつて又之なくして徹底は期せられぬ事と思ふ朝鮮の地方に行つては面事務所あり郡廳はあつても之等が實際の上に總督政治の徹底を圖つて居る程度は知れたものである怎うしても學校に於て生徒をして了解せしめ而して

其父兄に

及ぼし進んで其の郷黨を感化し導いて行かなければ實際の徹底普及は望まれぬ事である此の意味に於て今後は益學校と社會とを結び付けなければならぬと考へる又實業教育に於いても朝鮮の現狀では低い程度のものを普及する事が刻下の急務である農業教育にしても乙種農業學校を增設して實際農事を修めしめ其の卒業生及び地方篤農家の團體を組織せしめて稻作麥作或は畑作等其時季に就て卒業生等が學校で修得した進步した農事の方法に依つて計畫を立て耕耘播種除草灌漑收穫に至る迄

此の團體

が相提携して改良を圖り其間學校の教師が之を指導して行くならば之が一般の模範となつて學校教育と實際との斷つべからざる連鎖が出來て學校へは子弟を入學せしむべきもの又學校へ入學の出來ぬ者も其の團體に加はれば農事の改良を行ひ得て收益を增す事が出來ると云ふ風になつて來て地方改良の實を擧げる事が出來る現在では乙種學校等で實際と無關係なノートの作製や講義をして居る所もある樣で之では徒に彼等をして土に親しみを薄くするのみである新潟縣の某農業學校の校長は卒業生に對して冗長な訓示をする代りに自分の腕を捲つて

人糞の中

に突き込んで見せて彼等を社會に送る餞別にしたと云ふ話がある實業教育の眞諦は畢竟此處にあるのである

聽衆を魅すべき
該博的確な史論
史學界の一大權威 三浦博士の講演

目下入城中の京都帝國大學教授三浦周行博士が史學專攻の篤學者で朝鮮近代史にも造詣深く極めてゐる事は今更喋々するまでもあるまいと三浦博士今回の渡鮮も學期末の閑暇を利して朝鮮史研究の爲で既に南鮮方面で史蹟を踏査された事は前號紙に報道した通りであるが本社は博士の入城を機として其該博的確なる史學的講演を博士に懇請した其快諾を得たので別項社告の通り朝鮮教育研究會と共同主催の下に來る六日（日曜日）の午後一時より南山町京城高等女學校講堂で講演會を開催する事に決定した、勿論聽講は府民一般に歡迎する處であるが當日は特に教育關係者側の聽講者が多數あるらしいので大盛況を呈するであらう當日博士の演題は『日本國體論』に就てと云ふのであるが博士の胸に潛む國史の根本義が如何に闡明せらるゝか博士の口づから何が語られるか世界思潮の紛糾せる今日我日本帝國の大本を闡明すべき日本國體論は現下の日本臣民に取て最も適切なる當面の問題である然も香端火を吐くが如き博士の熱辯と該博的確なる史論とは必ず聽衆を魅了せずには置かないであらう

旅順要塞の秘密圖事件
成行次第では面倒な 國際問題が起り相だ

倫敦一日發電

瑞西新聞紙の傳ふる所によれば近くベルンに於ける法廷にて日露戰爭當時旅順要塞の秘密地圖を日本に賣却したりとの事件につき審問行はる事となり既に數名の露國士官は抑留され居れる國際問題惹起するやも知れず

滿鐵事件の眞相
山田前興業課長の手記

滿鐵不正事件に關する眞相を詳述せる一小册子を中小路廉氏より貴族院委員會に提出配付せるが右は山田前興業課長の手記にかゝるものなり其要點左の如し

中西副社長が竊かに私利を圖りの爲に專斷を以て會社の利益を蹂躙し不當なる高價を以て、搭連炭坑、內田汽船等の買收を敢行したる不正の漸く世の知る所とならんとするや興業部長理事川上俊彥氏は其事項が氏の所管に屬するにも拘らず甞も關知する所なかりしを以て副社長に論及する所ありしも遂に却つて自から退いて辭職するに至れり、該事業を主管する興業課長たる予は這は會社の運命にも關する重大問題にして決して等閑に附すべき問題に非ずとなし竊かに關係當事者に聽き或は其文書を徵して[illegible]したる所に依れば滿鐵の損失は驚くべき巨額に達し搭連炭坑の買收價二百二十萬圓內田汽船の買收價二百七十六萬圓電化工業の買收價一百十五萬圓合計六百十餘萬圓其他予の調査以外にして醜聞を傳へられたるものゝ推定累計すれば實に一千萬圓以上は全然不當なる支出にして中西氏が會社に對して犯したる背任行爲は又爭ふべからざるものにして其は[illegible]たるものあり云々

哈爾賓事情（四）
哈爾賓商品陳列館長 森御蔭氏

せり會期中知事の訓示櫻井殖銀理事矢鍋理財課長等も出席し議題は大正十年度事業計畫其他なり

京城通信發賣禁止　京城通信三月四日發行の三九一七號は治安妨害の廉により其發賣頒布を禁止されたり

夫れを發表してから第一回の市會を開いて其經過を市會に報告した所が反對者があつて諸君が如何に自治制を取らうとしても法理に敵はぬ、此の自治制は日英佛等の承認に依つて出來たのである、其國に構はずに行ふことは間違つて居る、我々は同意が出來ないと云ふて反對したことが新聞に現れて居つた、斯の如く反對はして居るが事實上支那は橫暴にも、一から十まで恐く哈爾賓を中心とした東淸沿線に於ける所の利權を回收して仕舞つて居る、其處で支那人と露西亞人との位置が全く反對になつて、昨日迄は苦力が露西亞人の馬丁に毆られて居たのに、今日では却て苦力が露西亞人を毆るやうになつた、斯の如く下は苦力から上は東淸鐵道の首腦者迄全然其の位置を顚倒してしまつた之を列國は如何に見て居るか、列國は之れに對して或は少し位の故障は申込んだか知らぬが、先づ沈默をして居るやうなものである。今日哈爾賓の警察は何處で擧つて居るか日本では哈爾賓に於る所の警察權は支那が行つて居ることは認めて居らぬ、併しながら事實上支那が行つて居るのに就て私が最も遺憾とする所は東淸鐵道は御承知の通り南滿洲鐵道と兄弟である、而して日露の間には立派なる協約が成立して居る、其協約はお互ひに支那に對して小作人の立場にあるから若し困る場合は何處迄も助けると云ふ立派な協約である、夫れがあるにも拘らず日本が默つて居たが故に支那に取られて仕舞つた、東淸鐵道は日本が取るべき權利と義務があつた、其の權利と義務とを日本は放棄したやうな譯である、であるから支那は、從隙け上つて居る、是は實に遺憾に堪へない次第である

所の如く事實上支那が行つて居る以上は今の所どうも斯うも仕方がない、併しながら日本は此方がない、東淸鐵道の南部線だけは何處迄も日本の者にしなければならぬさうしなければ南滿洲に於ける所の經濟的發展は到底望まれないのである今迄に於て言ふべきことを言はずに權利を放棄して居るから、今となつては他に何にも言ひ掛りがないのであるから日本は是非此處に言ひ掛りを拵へなければならぬ。

偖て支那が東淸鐵道を取つてから如何なる狀態に在るかと言ふと十町か五丁位に武裝巡査を配列さして居る。と云ふたゞけでは是だけ巡査が立つて警戒して居るのだから危險なことはないと考へるであらう。或は又一方から言へば是だけ巡査が立つて居る所を見ると餘程危險なことがあるに違ひない。危ながなければこんなことをする譯はないと云ふことも考へるであらう。

學術講演會

場所	南山町 高等女學校
期日	三月六日午後一時より
講演者	文學博士 三浦周行氏
演題	『日本國體論』

主催 京城教育會 京城日報社

納稅擔保物
國債に限定

從來酒稅令及砂糖消費稅令等に於て政府に納稅擔保として提供すべき場合の保證物又は擔保物の種類中には國債以外の有價證券を認めありしが國債に優先的效力を與ふるの必要上本年一月十五日各當該稅令附屬施行規則を改正し有價證券を國債に限定せられたり而して從來有價證券の種類は朝鮮總督の指定したる銀行に於て支拂の保證を爲したる有價證券に限る旨の規定及道長官、府尹、郡守若くは島司に於て確實と認めたる有價證券に限る旨の規定ありたる關係上朝鮮總督は大正八年四月告示第七十六號を以て朝鮮銀行外七銀行を指定したるも右施行規則改正の結果當然該告示を廢止するの要ありて三月四日告示第三十一號を以て其旨を告示せり尚右改正施行規則は四月一日より施行の筈なるも現に擔保として國債以外の有價證券を提供せるものは今後五年を限り引續き其有價證券を以て擔保と爲す事を得る筈なり

相變ず閑散
二月の鮮鐵

二月中に於ける朝鮮線運輸狀況は當月が閑散季節たると穀價安と安東銀安との關係により米の出荷捗々しからざる爲貨物輸送不振にして旅客交通亦依然寂寥したるを免れず前年同期に比し左の如き減退を示せりと

乘客人員 九十三萬四百八十六人（前年同期に比し八萬八千八百六十二人減）貨物噸數 二十萬三千六百五十噸（同一萬八千六百六十七噸減）乘客收入 [illegible]貨物收入 [illegible]一日一哩收入 四十八圓六十二錢（同[illegible]十二圓減）

辭令

總督府通譯官 藤波義貫
李王職事務官 田中德太郎
總督府視學官 [illegible]
普通學校教科用圖書諺文綴字法調査を命ず
申[illegible] 玄櫶 權悳奎 池錫永 柳苾根 崔斗善
普通學校教科用圖書諺文綴字法調査を囑託す
總督府視學官 加藤七太郎
兼任特殊財產管理局事務官（三）

京電の新線
東大、光熙門間

京城電氣會社の東大門光熙門間電車線路は近く竣工し六月中に完成開通の豫定なりと

東拓棉花栽培
青島支店計畫

東洋拓殖會社青島支店は一昨年開店以來今日迄に約六百萬圓の貸付を爲し中には支那側に對する特殊の貸付二百餘萬圓あり今日山東鐵道沿線二箇所に於て棉花の栽培をなすこと、なり朝鮮より原種十萬斤を取寄せたり栽培の實務は和順泰氏之に當らしむる由なり（東京電話）

參政運動員
三日夜歸城

東京驛ホテルに客死したる國民協會長閔元植氏と同行東上したる同協會員鄭丙朝、丁秀泰、閔興植三氏は三日夜南大門着歸城したるが東上中の國民協會總務

府豫算內示打合

京城府にては四日午前十時より澤村主務官、三浦內務主任及び高橋書記官京畿道地方課に出頭し來る七日開催の府協議會に上程すべき十年度豫算內示事項に關して種々打合する所ありたり

佐藤檢事長視察
天安、江景、大田、各地

佐藤京城覆審法院檢事長は事務視察の爲め五日午前七時卅分南大門發列車で出發天安、江景、大田等に出張の筈

電氣協會講演

電氣協會にては五、六兩日開催すべく席上遞信局中川技師『コークス、エンヂンに就て』三井物產五十嵐機械部主任『サクション、エンヂンに就て』古川合名兼元支店長『電線に就て』の講演あるべし

金融理事會

京畿道金融組合理事會は本月一日より道廳内に於て開會中の處昨三日終了

東京より
板桐榮松

陛下、過日は御面倒相願恐縮至極に存候、內地の官民は今度と云ふ今度は朝鮮問題に就て、大分目覺め居り候、本日は午後三時より青松寺に於る故閔元植氏の追悼法會に參列し、一種言ふべからざる感慨の氣に打たれ出候。諸に各位の御健在相祈り候 草々不一

公會私會

○加納局長招宴 新任加納京城郵便局長は今五日午後六時より市內喜久屋に於て酒宴を設け局員各部長を招待する由

○普教諭榮轉祝賀會 元京城女子高等普通學校教諭玉德氏は過般新官制公布と共に總督府視學官に榮轉したるを以て同校卒業者等が發起となり五日午後一時より來賓を京城俱樂部に招待し祝賀會を開催す會費は一圓五十錢出席希望者は三日正午迄に京城女子高普校內長岡富作氏宛に申込むべしと

人事消息

▲近田支配人（總督府技師）三日附大阪市へ出張を命ぜらる
▲齋藤京城地方法院長事務視察の爲鐵原支廳へ出張中の所三日歸廳
▲石原元山府尹 四日朝退城
▲河村靜水氏（新任京城覆審法院檢事）二日着任、四日大視監督府其他へ挨拶の爲訪問
▲大塚中佐（朝鮮軍參謀）二日來城、中部隊見學の上五日出發
▲中山大尉（滿洲獨立守備隊副官）二日來城、龍山部隊見學の上六日發の豫定

國境で短期訓練
警官國境の集中の噂を生む

過般各道警察部長會議に於いて協議された南鮮の警察官を國境方面に送り臨時の訓練を實施する件は既に各道に通牒せられたので京畿道警察部からも約四十名の警官約一週間の豫定で咸興南北道に派遣せられたるなるが右が誤傳して國境に警官集中の誤報になつたと云ふ

東宮の御旅に

[illegible]何の御障りもなく[illegible]せられず[illegible]共の感慨に堪へぬ次第でありますが殊に最近東宮殿下が御渡歐[illegible]に至るまで[illegible]風土人情其他[illegible]て思はず赤面至すことなど度々あるやうな次第で殿下のお優し[illegible]も必ず東庭内なる皇太神宮に[illegible]ますは下々の[illegible]共も恐懼に堪へぬ次第でありますが殿下が御仁德の一面を窺知するに足る殿下最近の御[illegible]の我が國民の幸福を深く感銘致します次第で私共は一日も早[illegible]

天氣豫報

[illegible]

平壤中學校卒業證書授與式並に校舍落成式は三月七日午後二時同校……の二十六日より休校し校内の大消毒をなせり

三日夜入港……外人三名二等十八名三等百四十名

丹前を紋付に着換ゐる爲 朝起をした廓の親方連
各方面に陳情書を飛ばし 豫算合議へ押寄せた

（釜山）釜山府民の興上に係はる重大事こして最初公開主義で其公平な斷案を求めようこした釜山府大正十年度の豫算編成に際しての秘源の攻究問題も途中から本田府尹の態度がかはつての

秘密 主義こなり遲くも會議の當日若くば前日に各新支社支局等にも一部宛配布せらるゝ議案も今回は特に府備へ付けのものか然らざれば府協議員逹の分を借られて閲覽、筆寫等御勝手たるべしこの觸れ出しで總ての遣り口が變つて來た處がそこは人情で

陰口 をきく者が多く段々こ揣摩臆測が盛んに行はるゝようになり未だ釜山こ云ふ大世帶の檐の下を焚きつけぬ内から火の手はあがりやれ焚けた、煮ゑぬ焦げたこ各遊廓方面の井戸端會議の評定八ケましく殊て撤廢などこ噂のあつた遊興税が上品な宴席税こ名目こそ變れ新

財源 の一つこ決定したこ云ふので大騷ぎこなり既報の通り今日こなつては尋常一樣の運動手段では手緩るいこあつて大文章よりなる陳情書や印刷物を當局始め各議員に向つて配布し一方唯一の賴みである府協議員を手分けして三々伍々訪問し纏々

反對 理由を述べあつたが尚心許なく綠町遊廓を中心こして草梁、牧之島、洲岬の各樓主連が約四十名結束の上日頃に似合はぬ朝起していつもの丹前姿も紋付袴こ云ひがめしい姿に威容を整へ雨の降るのも更にお構ひなく釜山府協議會の首題

眼目 たる歳入出同額八十五萬七千九百餘圓の大豫算會議の將に開かれようこする一日の午前開廳をまつて一度に押し寄せ府尹事務官に面會を求め堂々こ反對理由を說き論判を開始するむきもあり協議員に嘆願する者あり階上階下には

會議 すむまではテコでも動かぬこがんばつた。

朗々こ決議文を讀み上げる
大同江架橋速成市民大會 委員會の協議確定

（平壤）大同江架橋速成市民大會々委員會は二日午後二時公會堂に開催左の通協議せり尚大會當日は開會の合圖こして午前十時より一時間每に各數發の煙花を打揚げ人氣を喚起する由

大同江架橋速成大會順序

一、會期 三月六日午後正一時
一、會場 平壤公會堂階上
一、順序 振鈴
（イ）發起人總代開會の辭
（ロ）座長選擧
（ハ）架橋問題演說
（ニ）決議文朗讀
（ホ）閉會

右終りて有志演說會開會

因に大會に於ける決議文を總督府に電報し尚會員中より上京委員十名を選び出京架橋速成を要望せしむることゝなつた

商業會議所 屋體を府廳に讓る

（仁川）仁川公會堂の移轉こ共に現在の會議所建物をも移轉併合する事になつた結果會議所では三千圓の移轉費用を新に計上したが元來公會堂建物は仁川學校組合の所有建物で會議所は單に二千五百圓の建物に對する權利を有して居るに過ぎないので

今回の移轉 こ同時に權利を學校組合に讓り學校組合は更に建物一切を仁川府に讓り渡す事こなるべく斯て仁川府は公會堂こ組合の建物こを一纏めにして穴門下に經理する事こなる譯だそうである

仁商豫算

（仁川）仁川商業會議所大正十年度歲入出豫算は既報の如く一萬六千二百二十五圓を計上し之を二日開會せる新議員會に諮れるが席上會議所の公會堂こ併合移轉に關し其移轉費用三千圓の追加を必要こ認め一萬九千二百二十五圓こ改め全部之を可決したり而して移轉費三千圓の增加は内二千圓を一般賦課金より徵收し他の一千圓は前年度繰越金を以て之に充當する事こなれり即ち歲入に於て賦課金一萬五千三百六十圓を計上し前年度に比し三千八百圓を增加し前年度繰越金三千六百圓にして六百圓の增加こなれり歲出に在りては所費一萬三千六百六十四圓議評會議費四百五十圓選擧費五百七十圓豫備費八百六十一圓等を主要なる支出款こせり

祈禱祭

（釜山）今回御外遊あらせられたる東宮殿下の御旅路御安全祈禱祭を三日午前十時より釜山龍頭山神社にて執行した早日神殿及び拜殿は淸らかに裝飾し定刻に至るや齋主以下諸員は修祓を受け衣冠を正し所定の位置に著座し先づ谷口齋主奏樂裡に開扉殿岡副長谷川社掌以下神饌を奉じ齋主御安全祈禱の祝詞を恭しく奏上し玉串を奉奠次いで本田府尹以下各總代者其有志玉串を奉奠の上再び奏樂裡に神饌を撤し御扉を閉め午前十一時祈禱式は終了せり

（奉天）奉天神社に於ては皇太子殿下今回の御渡歐に對し御途上御平安を祈り奉る爲め三日午前十時より其の祈念神事を執行したるが官民有志多數の參列ありて盛なりき

自治會の內容

流山郡警察管内舍山郡封仁面假倉里金學鳳同里崔璟淳兩氏は同地方の有力者にして夙に穩健の思想あるが常に民心の動靜に心を留め鍛て兩氏等中心こなり自治なるものを組織し民心の善導に努めんこて其筋へ設立願書を提出中であつたが當局にては從來の結果地方民心の緩和策の一助こして至極適宜に適したるのみ認め直に許可したこ謂ふ因に自治會の綱領は左の如し

一、泥醉して他人ご爭論する者は先づ自治會幹部に於て說諭を加へ猶改悛せさる場合は警察官憲に引渡す事
二、一定の職業なき者には有志に於て相當就職の方法を講ずる事
三、流言蜚語を爲し民心を動搖せしむる者は警察官憲に申告する事
四、婦女子に對し惡行爲を爲さざる事
六、不逞鮮人等徘徊する事實ある時は直に警察官憲に申告する事
以上

支那向材木 悲觀

（安東縣）採木公司員にして嚢に山東、天津方面の材木狀況を觀察して歸來したる支那人の談なりこ云ふを聞くに同地方は一般に昨年凶作の後を受け且つ昨年度の兵亂の爲商人にして四散して今尚歸來せざるものあり木材賣懸け代金の回收は甚だ困難なるのみならず昨年來の思惑木材が尙ほ取引の僅少滯せるものあり旁本年解氷期より上半期の木材需用は非常に減少すべく或は昨年の五分の一位に減退すべし若し本秋の農作物にして相當の收穫を見るに至らば或は市況の回復を見んも今日の處殆ご見込立たざる程の不況を現出すべし云々

木材商談尠少

（安東縣）採木公司の原木は本年一月一日より二月末日までに於て取引を了したるは三萬九千三百連にして其の價額十三萬九千兩なるが未だ木材の需用期に入らざる爲め取引尠々しからず相場は一尺締日本金にて上等紅松九圓八十錢中等九圓下等七圓乃至八圓五十錢見當にして白松は意外に價格よく紅松に對し八五乃至九掛位なりこ

全北評議員會

（全州）全羅北道評議員會開催は三月上旬の筈なるも地方費豫算編成上の都合に依り多分三月中旬頃に至るならんこ

廳舍竣成期

忠淸南道廳に於ては財務の擴張ご共に從來の廳舍にては狹隘を告げ執務上支障尠からざるに依り昨年來增築工事中なりしが三月中には愈竣成の見込なりこ云ふ因に工費は壹萬七千圓にして竣成の上は內務部土木課及び財務部之に引移る筈なりこ

運動場落成 官球部活氣立て

（仁川）仁川公設運動場は愈竣成既に其の地均の大半を終つたので來る三月六日第一日曜午後一時官球部各チームの代表者は現場に集合してホームの位置の選定や一般ルールの協定などをし愈練習開始の準備をする事になつて居る落成の運動場は全鮮一の誇あり此の完成こ相俟つて仁川野球界の活躍は頗る目醒しいものがある或ひは脾肉の嘆に堪へず當日直に練習に著手する者もあらう

元山より
新補斷航路延長

富山縣伏木港對朝鮮沿岸航路は從來元山及城津に寄港せざりしが經濟界の貿易に鑑み來る四月より同航路を延長し元山及城津に寄港する事こなりたれば現に敦賀元山淸津間に就航しつゝある鮮滿丸こ相俟つて裏日本の貿易交通は一層の發展を見るに至るべし

鰊漁業振はず

元山地方附近に於ける鰊漁業は例年に比し一帶に不振の狀態なるが本期こ稱せらるゝ、昆布附近も既に盛漁期を通ぎたるもの、如く漸次衰退の兆あり同地にては去る廿六日百二十駄の水揚を見たるも相場は最低價格より十圓方反發し昨今の出來値一駄三十圓を唱へ居れり

鹽の荷動多し

客月中旬に於ける元山驛取引狀況を見るに同期中鹽の水揚高頗る多かりし爲め同期間の貿約高合計七十二萬二千九百九十五斤

元山中學進捗

に達し相當荷動きあり仕向地は新浦、長箭、遊大浦、高城、多津其他なり

來る四月より新に開校せらるべき元山中學校は目下着々諸準備進捗し居れるが入學志願者頗る多數にて日々元山府廳宛入學手續きに就き照會し來る者多きも募集人員百名なれば到底全部を收容する能はざるべく選拔試驗は三月廿四、五、六の三日間小學校内に於て執行すべしこ

明太魚賣行不振

咸南產明太魚の販路地は京城、大邱、平壤、水原方面なるが今年漁獲尠きご同時に需要地の購買力微弱にして賣行不良なり、漁獲尠かりしは昨春財界變動に依り產地及集散地方面に存在する內鮮人問屋の金融圓滑ならず他面漁業家一般の資金亦乏しくて投資を手控へたるに依るべく一方購買力減退並に一般物價暴落に伴ひ明太魚相場自然低下したるならんこ（咸興支局）

群山通信

□群山の小賣商段丹下と賣價統一問題は群山の賣價が一部商人に提唱され最近小賣商組合員總會や委員會を數回開催し協議の結果物價の高騰ご販路に依賴して府內物價の高騰はなる部位になるから品名も明示して居るに乙店は一圓二十錢で賣る丁店は一圓八十錢こ云ふ法外な高値に賣り居るものがあるこの事で各店仕入方法の巧拙もあらうが仕入値を標準こして相應の利潤な加へた賣値なら其處が相場逹はあるまいこ某商人は語つて居た

□群山は海に接して水產業に豐富の利を得て居りながら未だ水產界の他の好漁場があるが年々の漁期には數組の通漁業團が教育生の漁增が接して來て門前に迫り郡の漁組の巧な遂利に遠慮して行くのを指を啣へて傍觀して居る有樣である此の問題も解決されるべき自然に朝鮮水產組合を組織して每月一回有志會合の意見交換の爲め水產組合の設立を提唱して居るが群山の業者の方面の努力が必要

狩獵大會迫る
出發は愈々五日の午後一時 狩り取るものは果して何？

（仁川）仁川鐵道協會主催の狩獵大會は仁川支部後援の第一回狩獵部大會は愈五日六日の兩日に亘つて雁鴨の鑑數に群がる某地點 に擧行さる、五日午後一時數十名の會員は驛前に勢揃ひをし樂隊の響き凛々しく同一時廿五分に出發する筈なるも汽車に乘る者自動車に搭ずる者或は健脚を探る者思ひ〱の方向に進るのであるが斯て其日の夕刻迄狩獵し再び六日の

手練を

見せて六日の午後八時某停車場に集合する、各自の獵獲物を比較し等級を定め列車が某驛に著く時節ら午後九時十分驛前に夫れ〱賞品の授與を行ふ當日は出發に際して體育協會幹部は其の擧を盛にする爲

驛前に 見送り歸葉の夜分が一行を迎へる事になつて居る協會錢鐵部の第一回狩獵大會は恐らく空前の獲物を擔いで歡呼の聲を擧ぐるだらう

傳染病發生數

（大邱）大邱署管內最近の傳染病發生數は痘瘡は漸次蔓延の兆ありて府內に於て內地人一名朝鮮人二名計三名内死亡十名朝鮮人二十九名轉歸者八名現在患者ありて其他腸窒扶斯五名ジフテリヤ二名合計四十四名なりこ

天然痘猖獗

（全州）既報の如く全州郡內並附近にては其の天然痘愈猖獗を極めつゝあるが罹病者は殆ご內地人にして每日新患者を發見し隔離しつゝありて之がため避病舍は狹隘を感じ居れり尚ほ警察署にては極力之れが豫防に努め居るも確たる豫防法なきを以て未種痘者は早く接種すべしこ

全州消息

□全州二萬の人士が渴仰措く能はざりし上水道敷設も前面長故柴田兼亮氏其の他の骨折にて借入金二十五萬圓金額五十萬圓の工費豫定にて近く總督府よりの水道技師來全の筈なりこ愈九月頃から著工の運びに至るべしこ其の內容は二十五萬圓の國庫補助を仰ぎ面起債其の他

□全州には目下種々急を要する諸問題横たはり居るも尚當面の問題こしては面長後任の一日も早く就任せられんこを望むのであるが故柴田氏を失ひたる當時より今日に至るも其の後任者の公式に發表を見ざるは選擇の至りである、何んこなれご今日面が先導して隨行す可き事業は尠少でない面協議の責又重なる哉である

□全州慈惠醫院の改築も大正十年度の豫算ごなつてゐるが仄聞する處に依れば群山及び南原二ケ所に於て慈惠醫院新設ご決定したれば全州の改築は延期されたるが如しこ尚は聞く全州慈惠醫院は他に比し大規模の設計なりしこ云ふに群山及び南原に同院新設ご決定すれば自然區域縮少するを以て或は改築の要なきを主張されんにも闘られず此の時此の際面協議員は勿論全州の興衰上市民の緊褌一番を要せんか

□此の他道廳の新築も今や設計を了り近々地均工事に著手し上貫十二萬圓を以て本年中には竣工の筈尚ほ警察署の新築夫れから法院支廳の地方法院上格も關係上明年度になるこのこご其他有らゆる方面に活動し運動すべき時運到來し全州の前途益々多岐に入るべし

豆粕商談

去る二日一千枚一千百函にて約一萬枚の豆粕商談あり買手は三井鈴木三菱等にして殆ご試驗的のものなるべし（安東縣）

商議役員會

平壤商業會議所にては三日午後二時より左の件に付役員會を開催せり
一、財產處分の件

運搬工具數

平壤府に於ける大正九年末現在運搬工具數左の如し自動車一六、人力車一五四、荷車五四八、荷牛車一〇〇、荷馬車五六、客馬車二八七六なりこ（平壤）

地方集會

▲故河添副會頭の彰功 故仁川商業會議所副會頭河添三次氏に對し評議員會の決議により其生前の功勞に對し靑銅製香爐一個を贈呈する事こなれり（仁川）

▲伊閑氏招宴 伊閑新任大田郡守は二月二日各官公署有志を廳新し著任の挨拶をなしたるが同五日午後六時より官民有志數十名を富士家に招待し新任の披露宴を張りたり

▲勸業事務講習會 平安南道にては二月十五日より同二十八日まで種苗製造所に於て面手を召集し勸業事務講習會を開催したりこ

▲鍋島氏送別會 仁川義勇遣鐵道部主將鍋島氏は今回平壤驛助役に榮轉三日出發せるを以て仁川野球部の選手有志は球界の爲め此の榮轉を惜み二日夜宮町金波に於て送別會を開き痛快なる野球談に興を沸かして午後十時散會す

通化歸客談

日本赤十字社安東支部主事補武田徹氏は嚢に通化救療所設置の爲め通化縣へ出張中の處去る二十七日歸安語つて曰く

通化縣は撫順より日本里程約五十里ありて六日行程なるが凡て馬車便によるの外交通機關なし

途中は峻嶺 險坂多く加ふるに馬賊の出沒頻繁なるを以て途中の行旅は多少の危險を覺悟せざる可からず今回の往路は一行六名にして早曉出發四日間にして目的地に達したるは冬期結氷期間なりし爲馬車の行進比較的快速なりしに依るべし

通化は通化 縣知事の所在地にして人家約一萬人口約五萬を有し渾江河畔に瀕する山中の大都市なり、此地には安東領事館通化分館あり、赤十字社安東支部の管內にして今般春野醫師の著任ご共に救療所を設置する爲め出張したり、同地には分館主任こして

本田書記生 あり警察署長小澤警部の外巡査部長二名、巡査七名、朝鮮人巡査二名支那人巡補三名あり日本人の總數は四十八名にして內女八名小兒三人あり通化には採木公司の分局あり局員日本人八名ある由なるも目下運材作業の爲め入山中なりし又安東縣に

本店を有す 採公棧の出張所あり、此の以外には日本人の職業は賣藥商三名、入歯師一名あるのめ、產物は木材を最こし、大豆雜穀の外多少の藥材を出すこ云ふ、渾江一面には目下水中に鎖らるたる支那筏充滿して筏の上家のみ氷上に櫛比して居るは頗る奇觀なり、

市況は一般 に不況にあるもの、如く、日本人所要の物資は朝鮮人によりて作られたる粗末なるも副食物は豚肉、牛肉、鷄肉鷄卵の外何物も得る事なし尤も夏期に入れば渾江にて川魚の漁獲あり食膳を賑す事ありこ云ふ在留日本人は何れも

親睦にして 殆ご一家の如き交際をなし居れり、通化は縣知事の所在地にして巡防隊巡警局等の防備完全なるを以て馬賊等の襲來を蒙り、且つ生命財產の危險は至つて少しこ云ふ解氷後に到らば渾江の流筏開始こ同時に相當の殷盛を見るべしこ云々（安東縣）

營口便り

◎遼河は一三四日頃 最近三年間遼河の開氷期を見るに大正七年は三月十三日同八年は三月六日昨年は三月十七日なり本年は温暖にして結氷も厚からざれば來十三四日頃の大に開氷するならむこ豫測されつゝあり

◎海運界下押 海運界は目下標準運賃なく最近大連神戶間粕一擔十一錢五厘にて出來たるも例外にて尋通十五六錢なるべく之より推算して牛莊神戶先づ二十錢見當こ目ろる郵船社の運賃は猶未だ發表せられず當業者は之な迫り當代理店にても meanwhile 一兩日中に發表すべく觀測せらる

◎河合司令官巡閲 關東軍司令官河合中將閣下は廿六日來營巡閲後營口大石橋官民日支人なりご三十四名を武鑑野に招して晩餐會を開く司令官は立花軍司令官を後を襲ひしも短才且酒量も乏しければ願ふ翻の輕妙ょ以ては諸君の寵を得難し只正直を以て情交を繼續したしご謙遜の挨拶あり淸水領事並吏道尹等の鄭重なる謝辭あり將軍はご滿堂隨行員の懇篤なる主人振りに一同歡を盡して散會す將軍は翌廿七日午前九時の列車にて遼陽に向へり日文官民の重なるもの停車場に見送れり（營口）

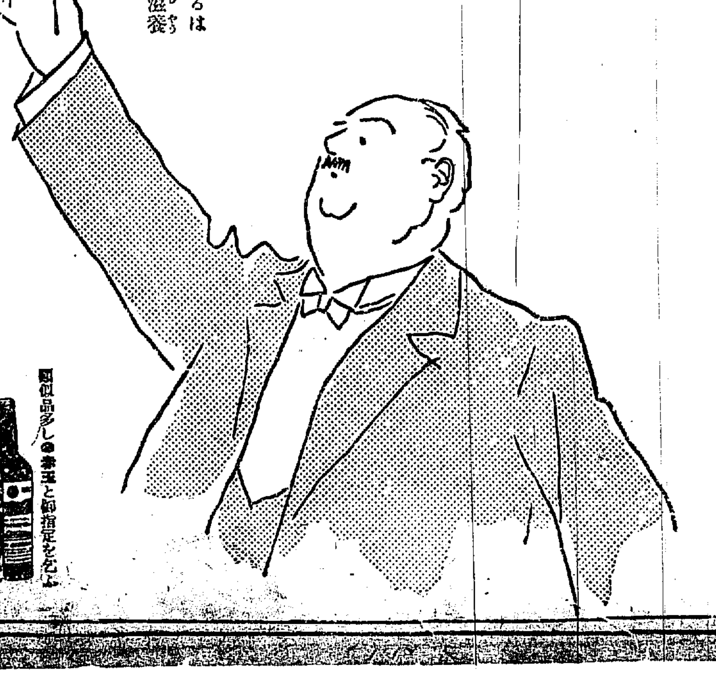
謹告

今回平壤支局長神坂退三氏退社仕り候に就き左記の通り支局長を任命し從來の通り通信及營業に從事致させ候間同地方各位の深甚なる御眷顧を願上候

平壤支局
支局長 矢橋良胤

大正十年三月

京城日報社



美味！
之より美味なるは無し 赤玉の美味

滋養！
之より滋養なるは無し 赤玉の滋養

赤玉ポートワイン

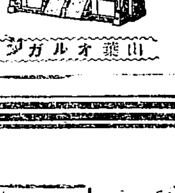
148

十二指腸虫
さなだむし

絶食せず、又下劑を用ひず、いやな油藥をのます、手輕に毛で見事に治すの不思議な化學的を發見す。世の難病者を救ふ爲め藥劑に限り高貴藥を實費で御分け致しますから御申込まれよ。今直ぐ三錢切手封入の上御說明書をよこされよ。蟲のわく原因や治し方等を說明いたします

大阪東區上本町五丁目電車西入 藥劑師 東□藥□

麗かの春が來た
鶯啼く御家庭へは蓄音器や樂器がつきものです



山葉オルガン

各學校及御家庭用
▲ピアノ▲オルガン
▲隊樂器、和洋樂器
▲佛製クラリオネツト、バス
▲同コルネツト、バス
▲蓄音器蓄音器譜

此ノ外音樂ニ關スル樂器類書籍一切
○御遠慮なく御申越下さい毎月發行の月報や目錄を差上げます

日蓄京城出張所
釘本樂器部
京城□町 電話二八三番 振替六八番

第一公休日には黃金舘の眞珠婦人を

東亞商工株式會社
京城府古市町四拾參番地
電話長（九四一）（七二）（七）（一六九）

石炭各種 直移入貯藏豐富
鳳山炭 特約一手販賣
官營煉炭 開城以南一手販賣
無煙粉炭 平壤產 地方ハ貨車扱提供
セメント 小野田工場產
石灰 特約販賣
木材 貯木豐富 製材所完備
建築材料 各種取揃便利供給
三池粉炭
コークス 便利特價取扱

なかよし

朝鮮でも教科書値上
內地のよりはまだ安い
柴田學務局長談

朝鮮に於ける教科書は總督府の印刷局に於て印刷し從來は幾分奬學の意味を以て印刷實費の二分の一か三分の一と云ふ安價で供給をして來たが今や朝鮮の教育界も刻々向上發達し教科書に

多大の資金 を投ずるも他の校舍其他教育上の設備に投ずるを可とするとの當局の方針に依り大正十年度より教科書の値上を行ひ從來此方面に投じ來た補給の資金を學校新設其他に投ずる事になつた相である、教科書の供給に關しても內地の例に倣ひ元賣捌人を置く事になつたので一部書籍商間には飛んだ不平が惹起されつゝあるとか右に關し

柴田學務局長 は語る『從來は教科書の供給は總督府の仕事で直接に行つて來ましたが事務簡捷の點もあり內地式に元賣捌人制度を置いた次第です不平があるとすれば書籍商の所みでせう次に教科書の値上は近來一般鮮人の向學心向上の結果教科書供給に莫大の補給をするよりも補給すべき教育上當面の問題が多くあると信じたので教科書を

印刷實費に 近める値上をしたのです然し未だ〳〵文部省の國定教科書に較べるとズツと安いのです現在年に八九十萬冊の教科書を供給してゐます』

盛大なる祝典
龍山の陸軍記念日
官民千數百名を招待して
壯烈な演習、面白い餘興

朝鮮軍では三月十日陸軍記念日につき京龍主なる官民千二百名を招待し盛大なる祝典を擧行することゝなつた當日は龍山新練兵場に於て大庭軍司令官、淨法寺師團長臨場各部隊の演習及び餘興等が行はるる筈で午後一時から工兵の水雷爆破演習があつて次いで騎兵の馬上藝術が行はれる、引續き諸兵連合演習に移り盛大な動地の一大遭遇戰が演ぜられる、終つて午後二時半頃から偕行社構內に於て兵卒の劍術相撲、運動會、吉備樂等の餘興があつて午後四時第一爆竹と共に來賓一同が偕行社に入場し一大宴會を開き席上偕行社長大庭大將の挨拶があつて君ケ代の奏樂次いで萬歲三唱あり第二爆竹と共に一同は社外構內に接待せる撲場に於て各自遊興を盛にして解散する順序である

祝典委員會

別項所報の通り十日の陸軍紀念日には軍當局に於て來賓は勿論一般觀覽者の爲め十分に滿足を與へたいと云ふので當日の演習及び餘興等を特に午後一時より擧行することに決定した猶ほ諸種の催しを實施するに遺憾なきを期する爲め四日午後一時より偕行社に於て祝典委員會を開き仔細に打合せをなしたれば當年の紀念祝典は例年になき盛況を呈することであらう。

李太王御銅像建設說
計畫は事實だが上書云々は無根

大極敎總都司李東興氏が金谷御陵附近に故李太王殿下の御銅像建設を計畫し李王殿下に對し上書したと云ふ噂に就いて李務當局は語る『李東興氏が故李太王殿下の御延儀を計畫してゐる事は事實らしく既に全鮮の儒林文廟職員に宣傳をした事實はあるが李王家へ上書した云々は全く跡方も無い事です』

母親は泣き暮す
梁槿煥の兄語る
梁槿煥の不心得から

閔元植氏暗殺犯人梁槿煥の兄梁鍾煥は目下市內渼進洞に滯在中なるが弟槿煥の身の上に就て語る『弟は幼き時より政治に關する書物を耽讀し今回の事件の如き事をなす事は豫期せられて居たので瀞かに諫めて居た性質も荒々しく嘗て朝鮮步兵隊に勤めて居た時同僚と大喧嘩して遂に免職となつた故鄕黃海道には母あり目下病氣にて臥して居るが暗殺犯人なることは電報にて判明し母親は悲嘆に暮れ自分も死にたいと云つて每日泣いて居る』云々

何故一割增にしたか
書籍や雜誌の賣値を
市內の本屋では其理由を斯う辯解してゐる

鮮滿に於ける雜誌書籍の悉べてが定價の一割增しで販賣されるのは怪しからぬ定價のあるものは定價で賣るべきが至當である

書籍商組合 が一割增しを實行するに際して運賃荷造費其他諸騰の結果止むを得ず一割增しになると云つてゐるが運賃がそんな高いものだらうかと云つた不平が讀者子全體の聲である、書籍商は果して吾人の想像通り暴利を貪りつゝあるか如何に就き記者は府內の各書籍商殊に大阪屋號ウツボ屋等の

仕切帳其他 を調査した結果は斯うであつた東京から卸の仕切を見ると書籍は平均定價の八掛半位で安いものは七分位までであるから高いものは九掛六掛半ぐらゐから運賃は刻々を爭ふ外の荷造賃なども加へると八掛半の仕切が書籍商の店頭に飾られるまでには九掛五分の原價になるので掛賣り返品等を見積ると定價で賣つては二三分の口錢しか無く到底店舖を維持へ出來なくなる一割增で賣つて漸く利益が一割二三分位らしいよく賣れるものは雜誌類は更に仕切が高いので儲らぬのは事實である

右に關して 巖松堂主人は語る『大正八年三月から書籍雜誌共に物價騰貴の結果定價が上になり從來の一割增は出來なくなつたのです其上鮮滿に移出するからと云つて何處でも特別な便宜を與へて與れるので無い

鮮滿では一割增で賣つても東京での商賣に較べると利薄でございます只今御目にかけたやうな具合なので書籍商は

決して暴利 どころか不平を云はれる程に決して儲けてゐません此は全く一般の誤解で是非解いて戴きたいのです。東京の書籍商組合で所謂鮮滿定價の協定が出來れば一番よいのですそして奥付に刷つて置けば我々の痛くない腹をさぐらさずに濟む譯です』

生鰊の料理法
元山水產試食會獻立

●鰊の蒲燒

材料＝生鰊一尾、醬油五勺、味淋一勺、砂糖三十匁又はラード適宜

料理法＝鰊を洗ひ三枚に卸し骨を去り少しく陰乾にし水分を除き適宜に切り鍋にバター又はラードを入れて痛め十分に油を切る別に醬油へ味淋及び砂糖を加へ煮詰めたタレの中に漬け金網で兩面を燒き三回ぐらゐ繰返して付け燒にする

選手豫選
極東オリンピツク大會
五月七、八兩日 全國十數ヶ所で

第五回極東オリンピツク大會に選手を派遣すべき全日本競技委員會は愈來る四月中全國十七ヶ所に於て第一次豫選會を開く事に決定し目下夫れ〴〵交渉中なるが內地十二ケ所

△札幌△新潟△大阪△名古屋△東京△仙臺△青森△福岡△大分△廣島△岡山△松江

に殆ど決定したるも殖民地は上海、臺灣青島は回答の見込なく朝鮮及布哇は未だ回答未着なるが第二次豫選會は適當の地にて五月七、八兩日を行ふ豫定なり（東京電報）

婦人と家庭

結婚率が殖えた
一番に多い年齡は 男は二十五歲から三十歲 女は十五歲から二十五歲
鮮人は著しく早婚

歐洲戰爭の當時海外交戰列國の出兵に伴ふ結婚數が著しく減退した結果國民衰減の傾向を憂へて

一夫多妻主義 さへ實現されたのあつた事は今尙世人の記憶に新しい所であるが之に反して日本では內地は素より朝鮮十三道の人々は戰爭の影響による好景氣から一般に懷具合が好くなつた結果即ち生活上の安定を得た事によつて俄に結婚數が殖えた事實は之れ爭へぬ事で比較して興味ある對照であつた然し

戰爭后と雖も 依然財界の惰力的好況を保てるが爲め結婚率は日と共に增加の徵を示し所謂『高砂や』の聲四時絕ゆ間なく出雲の神樣當り年と云ふ盛況を今に持續してゐるのである、試みに京城府の調査に係る昨大正九年中の內鮮人結婚數を調べて見ると內地人側に三百三十二件鮮人側に千二百八十三件を算し

南山大神宮 神前結婚の多い事などチョンガー連の生誕を禁ぜざらしめつゝある更に同年中に於ける結婚年齡別を檢するに

▲內地人側にありては男十七歲より二十歲未滿の者にして十五歲以上二十歲迄の女と結婚せる者五名▲二十歲以上二十五歲未滿の男にして十五歲以上二十歲迄の女と結婚せるもの二十二名、同年齡にして二十歲以上二十五歲迄の女と結婚せる者二十三名及、十五歲以上三十歲未滿の女と結婚せるもの四名▲二十五歲以上三十未滿の男にして十五以上二十歲迄の女と結婚せる者十八、二十歲以上二十五歲迄の女さが四十八名、二十五歲以上三十五歲迄の女さが十四名▲三十歲以上三十五歲未滿の男にして十五歲以上二十歲迄の女さ結婚せる者十二名、二十歲以上二十五歲迄の女さが三十一名二十五歲以上三十歲迄の女さが二十五名、三十歲以上三十五歲迄の女さが五名▲三十五歲以上四十歲未滿の男さ二十歲以上二十五歲迄の女さが七名三十歲以上四十歲未滿の男さ二十歲以上二十五歲迄の女さが十九名、▲四十五歲以上五十歲未滿の男さして恰も娘のやうな女即ち十五歲以上二十歲未滿の女さ結婚せる者か二名あつた尙▲五十歲以上六十歲未滿の男で三十歲以上三十五歲迄の女さ結婚せる者一名三十五歲以上四十歲未滿の女さが二名であつた、右の表によると結婚の數は男子二十五歲以上三十歲迄女子二十歲以上二十五歲未滿の者に最も多數を占めてゐるのは以て

結婚に最適時 なるを裏書するものである尙鮮人側にありては男子二十五歲以上三十歲女子十五歲以上二十歲未滿の者の結婚數百八十七件が最多位を占め六十歲以上の男子にして三十五歲以上六十歲未滿の女さ結婚せるもの七件に上り五十歲以上六十歲未滿の老爺にして十五歲以上二十歲未滿の娘と結婚した者が一名あつた

故鄭雲復氏の遺族保護會
廣く寄附を仰ぐ

日韓合併に鮮人側の功勞者として知られた故鄭雲復氏の遺族が目下頗る窮途に陷り居る處から左記諸氏が發起となり今回鄭氏遺族保護會を組織し同遺族の爲延いては日鮮融合の爲其の生活を扶助せんと廣く世人の俠情に訴へつゝあり因に遺族は福岡帝大在學中の長子鄭民澤の外男女五人あり長子が成業迄右事務所を府內永樂町一の二八電話三三〇八番に置き多少に拘らず寄附金の受付けをなす由發起人は左の諸氏なり

▲大村友之丞▲大村百藏▲內田良平▲奧山直毅▲鮎貝房之進▲阿部充家▲菊池謙讓▲大垣丈夫▲青柳綱太郎▲細井肇▲山縣悌三郎

射殺す
死刑を宣告して
不逞漢の暴狀

一日夜八時頃平北義州郡古城面山洞金仁順方に不逞鮮人三名來襲し金に對し汝は常に我々の行動を官憲に密告し居るを以て假政府より死刑に處すべき命令來たり依つて今汝を死刑に處すると言ひ死刑宣告書を手渡しするや否やピストルを發射し即死せしめて悠々と引揚げたり（新義州特電）

新たに生れた人事相談所
日野氏が經營する

財界の動搖と共に失職者簇出し從つて就職者を減じて居るが京城には未だ一般人事相談所が無く不便が尠からず折柄今回大和町三の三一日野治芳氏が同所に假事務所を置き人事相談所を開設した一般人事に關する件或は信用等に關する件を無料で調査し又周旋するさうで法律顧問としては赤尾內田兩辯護士がある氏も亦社會貢獻の一端として全力を盡して此の事業を全うしたいと云つて居る因に本月から凡ての依賴に應ずると

空巢覗ひ

龍山大島町一七李龍植(二一)は昨年九月三十日午後二時頃漢江通十三地岡田方の不在中に忍び入り銀側時計外數點の金品を盜取したるを始めとして二月十五日迄に京城其他二十餘箇所にて二千餘圓の金品を盜取したる空巢覗ひの名人なるが去る二月二十一日龍山の手に捕はれ取調の上三日檢事局に送致せられたるが市民は戶締を注意せられたし

送別バイオリン大會 ●朝鮮バイオリン界の泰斗として知られたる岩崎寬氏が今回大連に赴くので斯界の名士友人等主催となつて五日午後七時から京城公會堂で送別演奏會を開く事となつた曲目左の如く

◯一部 ▲一絃樂合奏▲二合唱▲三マンドリン獨奏▲四絃樂四部合奏▲五絃樂四部合奏▲六ヴァイオリン獨奏▲七絃樂四部合奏

◯二部 ▲一絃樂合奏▲二合唱▲三絃樂四部合奏▲四上低音獨唱▲五ピアノ獨奏▲六ヴァイオリン獨奏岩崎寬▲七吹奏樂合奏李王職雅樂部員

旭山會披露琵琶會 筑前琵琶旭山會は大谷旭山氏の教授所龍山漢江通十一番地開設披露の爲め五日午後五時より龍山榮町開盛座に於て演奏會開催すべく當日の演奏曲目左の如し

▲君が代合奏▲敦盛▲赤垣源藏▲宇治川(上)▲宇治川(下)▲金越樹▲川中島▲高田馬場▲本能寺▲湖水渡、石橋(合奏)▲伊藤公▲義士本懷▲村上義光▲儀馬連▲菊之碇▲茶臼山(旭山師)▲屋島(大和旭莊師)▲旅の梅(法永山宇田旭濤師)▲富士山合奏

鐘路の小火 二日午前十時半府內鐘路六の八五金洪水方から發火したが温突附近竹下を焼いたのみで同四十五分鎭火原因は温突煙突掃除の不始末から損害二十餘圓

お寺と教會 ▲婦人敬愛會例會 府內若草町曹洞宗別院に於て來る六日午後一時から婦人敬愛會例會を催し席上新任職中村始宗老師の法話其他ある筈で參詣は隨意である

◯取消 貴社御發行京城日報二月十日の本紙に『不穩文書五十通を郵送する犯罪中に『江陵郵便局長』とあるは全く事實と相違致居候に付取消方御取計被下度候 大正十年二月二十一日 江陵郵便局長 京城日報社編輯局御中

機械
龍山小學校三年 伊藤彰美

火をたくばかりで汽船は海を走り、汽車は鐵道をかける。電氣やがすで走る電車や、自動車、人が居らなくても唱歌をうたふちくおんきや、遠い所から話が聞ねる電話もある。僕の內の近所にはむせんでんしん所がある。雲まではしらが二本立つてでござくやうな高い電信がわかるさうだ。これで方々の風をきつて空中を飛ぶ飛行機も、水をくゞつて敵船を討ち沈める潛水艦も、皆不思識な機械である。發明した人は西洋人ださうだ。誰でも一心にすれば出來ない事はない。

靴
日出小學校二年 安部あさ子

昨日學校でせんせいにほめられることをしておいでなさいとはいはれたので、私はお父樣のおくつ、私のくつをみがきました。お父樣のおくつは大きいです、まるでくまのせなかみたようです。私のおくつは小さいです。まるでねずみぐらゐです。お父樣のはぴかぴかひかつてゐます私のはあまりひかつてゐません。それでもお父樣のおくつも私のくつもみがきましたりつぱにひかるやうになりました

童謡

きやらめる
西大門小學校三年 吉松幸子

よほがきやらめる
つくるごき
たべてはつくり
つくつてはたべ
ひこはこかつても
すこししか
はいつてゐない

ますく
西大門小學三年 細本俊雄

ますくをはめる
ごむのばす
はめやうと思ひ
ごむひくと
みみにぴちやん
ああいたた

新著
電氣自動車
乘用車 ミルバーン號
貨物車 ワード號 一噸積
ワード號 半噸積
日本自動車株式會社 京城出張所

ゆび一切其外切疵腫物火傷痔疾等の大妙藥
ゆびきり
定價拾錢 廿錢 三拾錢 五拾錢
本舖 大阪東區瓦町難波橋通り 中井馬謹製
御求めの節馬の商標に御注意を乞ふ

決算公告
大正九年度 自一月一日 至十二月三十一日
保險契約高 壹億三百八十六萬[illegible]
契約件數 三千七百八十八件 [illegible]

貸借對照表

資産		負債	
未拂込株金	[illegible]	株金	一、〇〇〇、〇〇〇・〇〇〇
郵便振替貯金及銀行預金	[illegible]	法定準備金	[illegible]
貸付金	[illegible]	責任準備金	[illegible]
有價證券	[illegible]	支拂備金	[illegible]
動產器具	[illegible]	保險契約者配當準備金	[illegible]
未收保險料	[illegible]	長壽組合保險利益配當準備金	[illegible]
未收利息	[illegible]	株主再配當準備金	[illegible]
代理店へ貸	[illegible]	株主配當未拂金	[illegible]
店支部勘定	[illegible]	代理店ヨリ借	[illegible]
其他假拂金	[illegible]	社員身元保證金	[illegible]
合計	[illegible]	假受金	[illegible]
		利益金	[illegible]
		合計	[illegible]

收支計算ハ左ノ如シ ... 總收入金 [illegible] 總支出金 [illegible] 差引利益金 [illegible] 前期配當準備金 [illegible] 合計 [illegible]
之ヲ處分スルコト左ノ如シ 法定準備金 [illegible] 役員賞與金 [illegible] 株主配當金(年一割) [illegible] 株主再配當金(年二分) [illegible] 保險契約者配當金 [illegible] 後期繰越保險契約者配當準備金 [illegible] 後期繰越再配當準備金 [illegible]

東洋生命保險株式會社
取締役社長 福島宜三 常務取締役 古川鋅治郎 常務取締役 大隈萬暦 常務取締役 尾高豐作 取締役 佐々木清麿 取締役 日下義雄 取締役 西谷金藏 取締役 古坂管之助 取締役 永田甚之助 監査役 鎌田勝太郎 監査役 井上敏夫 監査役貳名任期滿了改選ノ件ハ兩氏再選重任セリ

商業登記公告
株式會社朝鮮殖產銀行(變更) 株式會社漢城銀行ヨリ承繼シタル社債殘額金百九拾五萬圓ノ內金九拾萬圓ノ償還シ社債殘額金百九萬ナリ 大正拾年參月參日登記 京城地方法院仁川支廳

御召工合良き靴 種々
內田靴鞄商店
東京芝區櫻田伏見町 電話新一三三一・振東一八二二番
定價表進呈郵券二錢要す

京日案內

店員募集 希望のものは本人來談あれ 但し市內に保證人を要す 龍山元町一丁目 和泉古味噌製造會 電話一四一一番

募集 事務員若干名 經驗ある者は學歷不問 事務員は當社規則に依り採用す 面談に於て決定すべし 詳細は面談の上 三五山手通 鮮滿運輸協會事務所

貸家 市內三十圓位の家を求む 家主に御世話被下候方 電話九五五番 山田

募集 荒ト馱製造職人 及鞍物專門職人 希望者ハ急申込レタシ 京城本町三丁目 奥屋合資商會 電話五六四番

女給 入用 希望者ハ至急本人來談アレ 京城長谷川町 京城食堂

毛皮 なめし製造 各種毛皮豚皮並ニ牛油類買入商 京城西小門內七八(電略モリ) 紀州商會

店員 少年數名募集(今年小學校卒業者)夜間通學又ハ勉學ノ餘暇ハ月給二十圓以上 市內確實ナル保證人 京城本町二 ちゃぶや

店員 二名入用 一名ハ記帳經驗アル者採用ス 有志者ハ當店へ本人來談アレ 京城本町五丁目 電話一三六番 宮崎商店

恩給 年金立替は證書引換に御渡し致候 勸業債券賣入 郵便切手收入印紙買入致します 地方は現金を御送り致ます 京城蓬萊町一〇六 西村商會

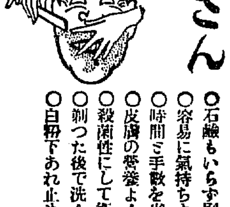
乳母 入用 至急賴み度し面談 大和町二丁目 電話三五五番 田中

營業擴張廣告
製材製函並に原木賣買
今般製材部を新設付り候間多少に不拘御用命仰付被下度希上候
京城東縣町二番通三丁目
製材機械 賣買業 安田商會 電話六〇一番

金銀地金商 德力本店 出張所
京城明治町一丁五九番地 電話一五七二番

最新刊
◎印刷局職員錄到著 市內三、五〇 地方三、九二
▲新社會の原則 杉森孝次郎 金壹圓六拾錢
▲續近代劇五曲 小山內薰 金貳圓八錢
▲兒童心理學講義 上野陽一 五圓八拾錢
◎日本香匯新聞業七[illegible]
▲巴爾幹外交史論 信夫淳平 六圓貳拾七錢
▲支那史論 內藤湖南 三圓三十錢
▲現實を直視して 中野正剛 三圓八錢
▲歌集太陽と薔薇 與謝野晶子 二圓七十七錢
▲氷のほとり 谷崎潤一郎 二圓六十四錢
◎稻木良平近世會社學說 二圓七十五錢
▲埋れてゐたもの 武者小路實篤 一圓五十四錢
京城本町一丁目 大阪屋號

朝鮮總督府指定助產婦看護婦養成所
看護婦生徒募集
龍山鐵道病院
◎出願期日 大正十年三月廿日
◎試驗期日 大正十年三月卅日
◎入學期日 大正十年三月卅日
此外詳細ハ同院ニ問合セアレ



獨逸製 美身剃刀用クリーム
ぐりさん
目下有利大特賣中販賣希望者御申込あれ
○石鹼もいらず刷毛も不用。
○容易に氣持ちよく剃れる。
○時間と手數を省く事多大。
○皮膚の營養よく艶を増す。
○殺菌性にして衞生に適ふ。
○剃つた後で洗ふ必要なし。
○白粉下あれ止めに妙なり。
大阪市南區安堂寺橋通一丁目
香料石鹼原料輸入業 ぐりさん發賣元 永廣堂本店
振替大阪一五三五九番

東京女子醫學專門學校 生徒募集
募集定員 醫科壹百名
選拔試驗 四月四日より
入學資格 高等女學校卒業者
願書提出 三月末日迄
卒業者は無試驗開業 ◯詳細の規則は郵券參錢を要す
東京市牛込區市ケ谷河田町(電話番町二〇一九)

……故障の爲め……務艦野間は重油積取の爲めを……ルトカ號と相前後して一日呉軍港を發し南洋をラバカンに向つ……潜航艇に撃沈せらる・を豫期して急造したのを日本で買入れたもので隨分粗造の箇所多く故障……る云々(呉特電)

高松宮、淳宮兩殿下 御名殘を惜まる
御召艦を降りつゝ

宮内省奏任官を代表して東宮殿下を奉送せる大谷總務課長は御乘艦の御模樣に就て語る 東宮殿下には岸壁に御着あらせられ給ふや高松淳宮兩殿下と倶に艦載水雷艇にて御召艦に召させられたるが此の時雲の絶間より **春光** 仄かに洩れて晴の御旅路を祝し奉るかの如く思はれ萬歳を叫んだ岸に堵列せる小學生等の熱誠を籠めた萬歳の聲に下顔麗しく御答禮遊ばされた 殿下には程なく御召艦に御坐乘サロンにて賜謁の儀あり原首相から海上一路御平安を祈り奉るこいふ御挨拶を言上した事に對し懇ろに御會釋を賜ふた間もなく御發航の **合圖** に依つて艦を降りた高松宮淳宮兩殿下には御名殘り惜げに御退艦あつて兩殿下には四圍の光景が如何に御目を惹かせられたか御興深げに御見受申上げられた(東京電報)

東宮殿下を 御奉送申上げて
野田遞相語る

御召艦香取に東宮殿下を御奉送申上げた野田遞相は原首相以下各大臣と共に再び汽艇にて岸壁に引返し折柄蕭々と海波を蹴つて御發航成る御召艦を港外迄御見送り申上げつ・遞相は語る『オイきんの子供時代は外國と云へば唐天竺位しか知らなかつた者が多かつた稀に黒船が來たと云うて **大騷ぎ** をするやうな始末であつたが如何に時勢が變轉したとは申し乍ら僅五六十年の間に我東宮殿下が海外御巡遊と云ふ曠古の御盛事を拜し奉る ここは我國威の發揚が斯く急速に伸展したこいふここが今更痛切に感ぜられて **老の眼に** 涙が泛ぶを禁ずるを得ん次第じある殊に殿下が御召艇から御乘艦遊ばされて甲板上から奉送の國民の熱誠を御覽遊ばされた御刹那の御英姿は來るべき日東帝國の盟主として仰ぎ奉るは我國民の誇こ云ふべく染々感ぜられた **奉送** 空晴れて東風に 御艦の御旗戟 野田大臣と然も快よげに語つた』(東京電報)

葉山沖御通過

三日午後三時十分鹿島發三時十五分海軍省著無線電信)午後二時葉山沖通過海上穩かなり(東京發電)

遙かに御告別
御用邸の兩陛下

皇太子殿下葉山沖御通過の際特に無線電信にて葉山御用邸に御通知申上げられたるに對し 兩陛下には特に御庭に玉歩を進ませられ遙かに御告別あらせられたり(東宮内官邸=東京發電)

海上波靜か
横須賀鎭守府發表

東宮殿下御召艦香取並供奉艦鹿島は十二浬の速力にて三浦岬を二周して葉山沖合三浬の海上に出で海上遙かに兩陛下と御別れを申上げ直に艦は伊豆南端神子島沖合を經て午後七時同島附近を通過す海上北の微風を交ゆるも波靜かなり同夜十二時には遠州御前崎西方の約三十浬を通過し四日朝六時には須磨の大王崎を南西に距る五十浬の沖に出で此附近にて夜明けこなる豫定なり(横須賀特報)

白服にお召替へ
香港を過ぎてから

東宮殿下御召艦香取の檣頭高く掲げられたる東宮旗は今夕(三日)東京灣頭を離るると共に降下されたるが倫敦御着迄は再び掲げられず殿下には香港を過ぎさせられてより白服に御召替に相成るべしと

艦上から大廟御拜禮

東宮殿下御召艦香取は四日朝十二浬の速力を以て西方に向ひ御航行中伊勢沖に差掛らせられた際海上遙に伊勢大廟を拜禮あらせられたり(横須賀特電)

東郷元帥に名刀を賜ふ

東宮殿下には御渡歐御出發に際し東郷元帥に名刀を賜はせられたり之れ特に元帥の功勞を思召されたるなり(東京特電)

南洋物産を獻上
新嘉坡在留邦人から

東宮殿下新嘉坡御到着に際し同地在留邦人は南洋物産を獻上する外南洋日本人狀況を上聞に達する爲千五百名を以て提灯行列を行はんこ企て居れり(新嘉坡二日發電)

香港に四日間 御滯在

東宮殿下には香港政廳に約四日間御滯在あらせらるべく御着の際は在留小學生徒七十名君が代を合唱して奉迎すべしこ(香港三日發電)

御動靜を刻々奏上

東宮殿下御渡歐中各地に於ける御動靜に就ては小栗司令官より海軍省に報告し又外地にある領事より外務省に報告する筈にて何れも宮内官房總務に回附し直ちに兩陛下に奏上の手續をなす筈なり(東京電報)

直訴狂の老婆
說諭して放還

東宮殿下の東京驛御着前東京驛前南隅に手に珠數を持つてる六十餘りの小柄の體に老眼鏡を掛けたる婦さんが無造作に綸子の風呂敷を出してモジモジするのを巡査二三名が認め靜かにして出處にお居でよこ慰めながら肩を押さへて居つた此婦さんは本郷元町二丁目に住む成田不動の信者で高橋ラクこ云ふ直訴狂で今日皇太子殿下に何か知らぬがお願ひすることがあるこ云ふので未明の頃から齋戒沐浴して來たこ云ふ殿下御出發の後に警視廳に同行說諭を加へて放還したり(東京電報)

東宮御渡歐 新願祭
大連

皇太子殿下御渡歐平安祈願祭は三日午前十時より大連神社にて執行されたるが式の後大連[illegible]長玉串を捧け次いで中西滿鐵副社長代理石本仁相生民政署長代理武內事務官同じく玉串を捧け森嚴裡に式を訖りたるが引續き一般の參拜ありて頗る賑ひたり(大連特電)

沙河口

同市外沙河口神社にては同十時より三村宮司式典を執り又社團法人福德會にても午前九時より宮殿下御外遊平安祈念祭を謹修了數百名の團員聖德太子像に額きて祈念を凝らしたるが同時に數千發の煙花を打揚て東宮殿下の御出發を一般に報道したり(大連特電)

仁川敷島一川樓抱ね娼妓春の屋の[illegible]こ[illegible]は宮崎縣兒湯郡の生れで去る大正六年七月二百五十圓の前借で前記一川樓に娼[illegible]の男は彼の女の身の上に痛く同情して八百圓の調達を引受た如何にしても金が出來ないので數には鋭利なる出刃庖丁こ剃刀[illegible]を惜みつ・ある時一方女の愛が[illegible]午後十一時頃兩人は二通の書置を殘して樓を出たそして男の手[illegible]無いのみか書置迄も殘されてあ[illegible]る大騷ぎこなり手分けして捜索で危い命を救はれた(仁川)

上海假政府を援助する目的を以て昨年四月頃平北義州郡批峴面に密に設けられて批峴靑年團團長以下二十名は此程前非を悔[illegible]

陽春四月をトして=本社の計畫
伊勢大廟 明治神宮 參拜内地觀光團
=詳細は追而發表す=

京城日報社
每日申報社

普州

東宮殿下御渡歐に際し一路の御平安を祈る爲め各戸國旗を掲揚し午前十一時より州神社にて佐々木道知事外多數の内鮮人參集して祈願せり(晉州特電)

岩橋事件判決
被告兩名共無罪

大正七年十二月末釜山驛貨物ホームに於ける內國通運會社釜山支店取扱三エイ印粗布十二個紛失窃盜事件公判は既報の如く三日午前十時三十分同刑事廷に於て三田村判事裁判長こして松本、李の兩陪席判事及係野田檢事に代りて元橋檢事立會被告辯護人佐々木民事附帶私訴原告代理人安武の **兩辯護士** 及被告岩橋一郎、久保山省三兩名出廷の上左記の理由により無罪を言ひ渡された斯くして社會より永らく疑惑の目を以て見られていた一面興味ある事件も一段落を告げた

發に釜山地方法院刑事廷に於て係檢事の論告により窃盜罪こして一年六箇月及二年の懲役を求刑せられ之に對する法曹界の權威 **花井博士** 始め刑事辯護士こして高田の花形・嶋崎及大久保(京城)佐々木(釜山)鄕合四辯護士打揃ふて出廷し空前絶後こも云ふ可き長時間に亘る無罪主張の大辯論を試みられ事件發生以來前後兩ヶ年岩橋事件こして社會の耳目をあつめたる同商店主岩橋一郎、同店總支配人久保山省三の兩名に係る

判決

福岡縣三井郡善導寺村字飯田平民 當時釜山府大新洞五百七番地 岩橋運送店支配人 久保山省三
福岡縣三井郡宮陣村若松二千二百五十五番地士族 運送業 岩橋一郎
右の者共に對する窃盜被告事件に付朝鮮總督府檢事野田堆干與審理を遂げ左の如く判決す

主文 被告省三及一郎は何れも無罪押收物件は何れも之を所有者に還付す右判決言ひ渡し後だつた今登聽したばかりの **野田檢事** を其室に訪ひ『控訴の如何こ問へば自分こしての考へはあるが尙一應檢事正の意見を聞き何れこも決する考へである』云々こ如何にも判決に對し不服あるかの如きそもちで答へて。(釜山)

山憲上告判決延期

鈴辨殺し犯人山田憲の判決は三日大審院にて言渡しの筈なりしも都合により延期こなりたり次回期日は未定なり(東京電報)

內大臣の噂ある 清浦奎吾子

お筆先の力(2)
奇蹟を信ずる人
大本教の信者が 京城に居る=その訪問記

茶室切流の髮が行き交ふ綾部の街はちよの婆さんに取つては何より有難く思はれ大本教の本山は曾て見た事も拜んだ事もない程結構な所であつた。或日ちよの婆さんは國常立尊豐雲野尊を祀つた島を繞る池に **小舟を浮べて** 參詣した側には天の岩戸龍宮金明靈泉ありて殿には御三體を合せ祀つた處あり日本國中の神様は總て綾部に鎭まりますかこ思はれた。そして白修殿に上り白修して見るが更に變つた事はなかつたが何に本を手にすれば胸は早鳴り身體は鐵石で押へられるやうに感じた。 **苦しい忌** をし乍ら外に出れば何の變つた事もなく元の靜かな心に返つたのであるちよの婆さんは未だ信仰が足らぬかこ益々一念を凝して五六七殿に於て諸先生の講義を聽き修業せんこ五六七殿の入口に立つた時童顏にして白髮長髯の老人が言葉嚴かに『其許は此御殿五六七殿にて修業相叶はぬぞよ』こ嚴しいお達しにちよのさんは **叩頭百拜** して不信仰か心の汚れかこ老人に詢ひ返して見たが老人は更に『其許の信仰は強い此御殿で修業するには及ばぬぞよ』こ云ひ乍らちよの婆さんが差出した頭修殿修業の印を押した紙を見乍ら影留こし立去つたそして不思議にも老人は何處に行つたか遂に影さへ見す唯夕陽は池に映つて一層の美を添へて居た。ちよの婆さんが綾部に來て **大本の神** 奇蹟に接した始めであつた。白髮長髯の老人から修業に及ばぬぞよこ申し渡されたので五六七殿に登る事も叶はずシチ〳〵こ下る途中矢張大本教信者の女に出遇ひ右の老人の有無を聞けば女も只怪異の眼を見張るのみで左樣な老人は居ないこの事に兩人は更に驚いたその女はちよの婆さんを伴つて第一號室の岡田さん(大本教師)の許に案内し遂に右の **不思議を** 語れば岡田さんも唯だ〳〵奇こ云ひ妙こ云ふ許りで、老人の出現は神であるちよの婆さんの信仰は既に最早解決はつかぬ程堅い信仰であるそして五六七殿の修業では遂しこ賞め乍ら石井さん(大本教教師)に盃誓を附けて異れた。其日は岡本さんに別れ女に別れ一先づ休む事にして翌早朝から石井さんの許を訪れた双方共無言の儀であつたが最後に石井さんは貴女は **鎭魂法を** 御受けになりましたか』こ云つた切りで初對面の挨拶は下りた翌日から石井さんの指導で鎭魂歸神の法を受ける事になつた四樂半の白修には數回繰返された時『何うでした？』こ問ふたちよの婆さんは先生の顏の毛穴髮の毛一本〳〵數へられる程でしたこ答へた時石井さんは膝を敲いて天晴？貴女は **信仰の人** です心眼が開いて居りますこ賞めて異れた賞められゝば賞められる程ちよの婆さんの大本教に對する信念は強く邪念を拂い一意專念大本の神を拜した。修業が積む程珍奇の現象がちよのさんの身に心に現れるやうになつた。

婦人見學團は 愈々今日!

期日	三月五日(土曜日)
場所	龍山鐵道工場
集合	當日午前十時迄に龍山驛前廣場に集合
注意	握飯こ上草履はお忘れなくお御持参の事

愈々今五日午前十時龍山驛前の廣場で勢揃して見學することでありますが今回の婦人見學團の組織に就きては餘りに期日が押し詰つて發表したもので **應募者** が少數だらうこ氣遣はれてゐたのに豫想外の大人氣で三日夜までの申込者が二百餘名に達しました此の凄じい勢ひから見るこ締切迄には優に五百名を超過する盛況を呈することでせう尙此の向なれば **天氣も** 晴朗で寒からず熱からず丁度好い氣候である上に見學の目的が文明の交通至便たる汽車さして片時も缺くべからざる鐵道機關の紙缺の製造法である所から人氣は彌が上にも引立つたのです、鐵道工場も總督府印刷所も應募者が少數だらうこ氣遣はれてゐたのに豫想外の大人氣で三日夜までの申込者が二百餘名に達しました此の凄じい勢ひから見るこ締切迄には優に五百名を超過する盛況を呈するここでせう尙此向きなれば **今回は** 特に婦人見學團のため十二分の便宜を與へるこ云ふここですから思ふ存分に觀覽が出來ます、然し觀覽の際注意すべき事項は驛前に集合された時一々示すここに致しますがそれ以外當日の携帶品こしては成るべく **上草履** を持參して戴きたい靴の方は此限りに非ず其他辨當も各自お忘れなく準備を願つておきます

消費組合事務所を襲ふ
鞍山站の市民大會

滿鐵沿線の商人泣かせだこ云ふのが問題こなりつゝある滿鐵消費組合撤廢要求に對する鞍山站の態度面白からずこなし鞍山站市民は昨夜右問題に關し市民大會を開きたるが會場にては清酒四斗樽の鏡を拔きて氣勢を揚げ群集は手に〳〵棍棒を攜へ消費組合事務所を襲ひ更に滿鐵出張所長井上紳士の留守宅に向つて瓦石を投じ窓硝子を破壞し此に出張する警官隊こ衝突せるが警官は首謀者こ目すべきもの九名を引致し目下取調中なり(二日鞍山發電)

平壤も 平穩
三月一日の記念日

三月一日の平壤府內に於ける模樣は至極平穩であつたが此の日以前に不穩文書を配附せんこ企てた者があり忽ち逮捕され當日は別に群集した者もなく學生職工等も平常通り勤務勉學し全く平穩なりし

緩衝樓(投書歡迎)
田豊生君に答ふ
龍山驛 倉田生

去る二十日本欄にて田豊生君の汽車旅行に就ての文中鐵道當局は乘車人員の制限なしこ述べたるも實際之れ相違せり即ち我鐵道に於ては一列車の車掌さ各驛相互間には充分なる連絡ありて假りに一等なり二等なり或は三等の乘客定員に達し前途驛にて乘車不可能の場合は車掌より直に其の旨各驛係員に向つて電報或は電話にて通達し前途各驛にては乘車不可能の理由を一般乘客に豫告し以て車中の混雜せざる樣常に多くの注意を拂ひ居れり決して制限に對し之を放任し居らず

尤も途中驛より乘車せる者の多少の苦痛あらんも遂げ乘車なれば止むを得ざるなく斯の如き際は旅客係り車掌に於て相當乘客に關渉し車內の整理に當り居れ共往々乘客中利己主義の者ありて之に對し不平、不滿を抱くが如き者ありて係員は非常に困難を感じ居れり

斯の如きは寧ろ一般乘客の公德心に待つ外なし即ち親近者は近くの席を取らざるが如き又は近方旅行者は遠方旅行者に席を讓るが如く或は婦人子供には自己の席を分ち或は讓るが如きは一般民衆に對する道德にして斯くしてこそ一般乘客は愉快に旅行し得べく延いて車中の混雜を防止すると得るなり次に君は百哩以上は以下

この客、分ちを乞し改札口にて分乘せしむる方法を取ては其の意見なるも乘客數の百哩以上こ以下共に平均すれば可ならんも先づ斯る事は絶對になしされば一方は多く一方少き場合は或は客車は混雜し或客車は空き生ずるこゝなり殊に停車時間の短き列車或は一時に各異方面の乘客出す時は非常の困難を來すは明かなり、然らば客車を聯結せば可なりこ云はるゝならんも成程理想こしては可なり當局に於ても大に希望する所にして又斯ありたきは當然なり然れごも現在の當局線路、ありて經濟上ごも之が實現は到底不可能なり要するに、乘客たる一般國民の共有物なれば我鐵道は國家社會の重要機關にして乘客各自相當鐵道に對する希望す、終りに君の乘客の荷物取扱云々のすは餘りに誇張過ぎに非らざるや鼓に卑見を以て君の言に答ふ

三機太刀洗を發して 無事松山に着す
直ちに岡山に向ふ

天候に妨げられ二日間を空しく過したる大刀洗航空隊第四大隊の大刀洗前岡間大飛行は三日漸く天候快晴こなれるを以て手島主任中尉を始め玉井少佐、原田副官其の他航空隊所屬將校早朝より出場し仔細に機體の點檢をなし出發準備を整ふ折柄佐賀關出張の山田小尉より天候快晴風速三米なりこの報告あり愈出發するここゝなり三機見事にスタートを切り飛行場の高空一千米突に上り佐賀關に向つて機影を沒す聽て十二時に至り佐賀關より午前十時三機通過この電報あり續いて杉山より十一時三十分三機無事着陸せりこの電報ありたるが尙本日岡山に向け松山を出發すべしこ(太刀洗電報)

[redacted]

暗殺團の秘書
逮捕さる
東大門署に

市內貫鐵洞佛教布教所內朴相準朴顯容(三七)は旧韓併合以前から道區及國境地方を流浪し明治四十三年二月頃全南寶城郡兼白面々長に補せられたが內外鮮人の差別待遇を希望し **排日思想** を有し剩さへ公金三百圓横領消費した越へて大正三年支那に出奔北京の耶蘇教徒の准文大學に學び七年中途退學した上天津に流れ來て新民報新聞記者こなつたが之又永續きせず八年舊十二月京城に入込笠井町下宿屋金召史方で韓君こ知己になり九年二月十五日同家で金在洙及洪某こ會合した上 **韓國獨立軍司令部を組** 織し自己は其の秘書長こなり要路の大官を暗殺せんこの陰謀を計畫して居たが此の事早くも其の筋に探知され韓君が逮捕されたこ知る風をつて同年三月湖南線松汀里に逃走同驛前旅館に潜伏して居たが又々光州郡本村面李某を道案內こして同村面盧珍永方に至り軍資金こ稱し **一千圓を** 強請したが遂に目的を達せず同地を逃走所々を俳徊巧に其筋の目を晦まして居た此程京城に舞戻つた處を東大門署に檢擧され取調中の處四日檢事局に送られた

一人の老母を殘して 縊死

府內館洞四四金鎭淵(二八)は三日午後四時頃自宅オンドルの門に細引二尺五寸位の自己の頸卷を以て縊死した。鎭淵は昨年九月頃から京城電氣會社電車々掌補こして雇はれ月給十四圓を貰つてゐたが約十日前解職されたので就職の道に窮し右の始末に及んだこ。猶其實母朴氏(二[illegible])は蓬萊町に所用に赴きて歸宅して見れば門を固く閉して呼べご應ぜず附近の子供を小穴から入れ漸く開門するを待ちオンドルに行つた時は既に縡切れた後であつた死體は檢視の上母朴氏に引渡された

東大門署假移轉

五日鍾路四丁目へ 東大門署移轉の事は既報の如くであるが愈五日から鍾路四丁目東部理髮前附近の假廳舍に移轉し直に現廳舍の移轉に着手し本廳內に竣工する由

龍山の狩獵會

龍山狩獵會は來る六日今春最終の狩獵會を京釜線一山驛地方に催すここゝなり會員二十餘名出席し大々的狩獵を試むべく同日午後五時より松葉亭に於て會合すべしこ

浪花座の浪花節

西伯利亞派遣軍慰問の爲め東京方面より巡業中であつた浪花節慰問團の一行は其の歸途市內浪花座で五日から五日間開演する事こなつた一座の顏觸は中々素晴らしい前景氣である

地獄耳

二月は廿八日きりなのを忘れてゐた人が大分ある▲丸山事務官も『廿日入梶ご或る人へ催狀を打つてやつて後で氣が附いて大笑ひをしました』▲二月に廿九日あるは閏年の四年目に一度ある人、日京城支局の井上取君が今度を昨年二月廿九日に入つたか此命日は何年でなく四年目に一度しか無い罰だ▲民情視察の事は著任したもの未だ總督府內で日が出來ないので四人一群になつてゾロ〳〵してゐる役所から歸へるさ官舍が無い其上に仕事の內容がよく分らぬこ云ふので傍目にも氣の毒な程である

春の新柄と冬物藏ざらへ

新荷と在庫品全部を格安に店内一ぱいに

三月五日より 三月十日まで
陳列賣出し
特價品種々あり
陳列しありますからドウカ御遠慮なく御手に取つて是非御覽下さい

京城本町三丁目
(庄) 橋詰呉服店 電話一八〇二番

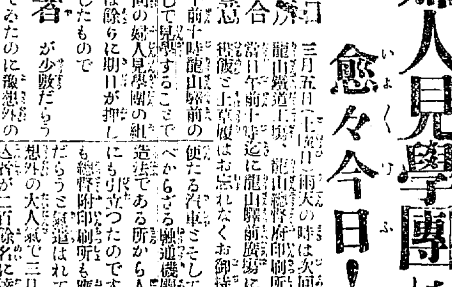
名節を聞くか○妙節美聲の眞價を聞くか

京城臨時興行 浪花節慰問團來ル
シベリヤ出兵慰問の歸途俄然京城に下車(五)日間開演する事に相成り候間是非御來聽の程願上候

出演者
吉田東華　桃中軒如雲　砂川小登上　松本一秀　京山圓太夫
吉田奈良次　姉川關丸　桃中軒外史　天洋軒雲大　桃中軒雲進坊
京山[illegible]　松本[illegible]　京山[illegible]　京山[illegible]　桃中軒[illegible]

太夫元 關東派 關西派
樂屋執事 小屋執事

慰問團一行
浪花座
電話二三一八番



A 氷枕 特大 一圓六十錢 大形 一圓二十錢 小形 一圓
B 氷囊 特大 一圓二十錢 大形 七十錢 小形 五十錢
C 咽喉卷 大形 一圓 小形 八十錢

東京日本橋室町 久能木商店 振替東京一四四番
(全國著名藥種店醫療器店にあり)

競賣

一、蕎麥 袋入參百貳拾六個
昨年三月十三日附平壤驛長發行倉荷證券第四號ニ對スル分
二、高粱 袋入壹百個
昨年四月六日附孟中里驛長發行倉荷證券第四六號ニ對スル分
三、高粱 袋入壹百個
同上第四七號ニ對スル分
四、玉蜀黍 袋入壹百個
同上第四八號ニ對スル分
五、高粱 袋入七拾八個
同上五月十一日附第六九號ニ對スル分

右貨物左記日時並場所ニ於テ競賣ス
(一)本月十日午前十時ヨリ平壤驛ニ於テ
(二)乃至(五)本月十一日午後二時ヨリ孟中里驛ニ於テ
入札保證金各當日ニ付金五拾圓ヲ要ス詳細ハ龍山本局運輸課又ハ平壤、孟中里、鎭南浦、沙里院、新安州、定州、新義州、安東驛長ニ就キ承合セラレタシ

大正十年三月五日
滿鐵京城管理局

藥學生徒募集
入學試驗期日四月二日○願書受付三月三十一日限り
中等程度學校卒業者ハ無試驗
規則書入用ノ者ハ郵券二錢ヲ要ス
朝鮮藥學校
京城府黄金町六ノ二八 電話一六四四番

慶安太平記

第一一六席　小金井芦洲講演

正『月の光に映ずる此の櫻花は何ごとも彼ごとも言へぬ味はひだのう、花や鄒と花樹が重なつて居て半面は月の光に映ずる半面の美人ごとでも申すかな 九『でござ、ませうか 正『アヽ心行くまで花を眺めた、今宵位る好い心持のことはない』と何も老樹の櫻の下に佇んで見惚して居りましたが、思はず墨斗の筆を取つて正雪摘みの短冊に

櫻はな夜見よごや照る月に

と上の句を詠んだが俗て下の句が何うしても浮かばない、折しもテッペンカケタカ—ピイ〳〵ピイッと空を翔ける郭公、パタと膝を打つて、

初音なき添ふ郭公かな

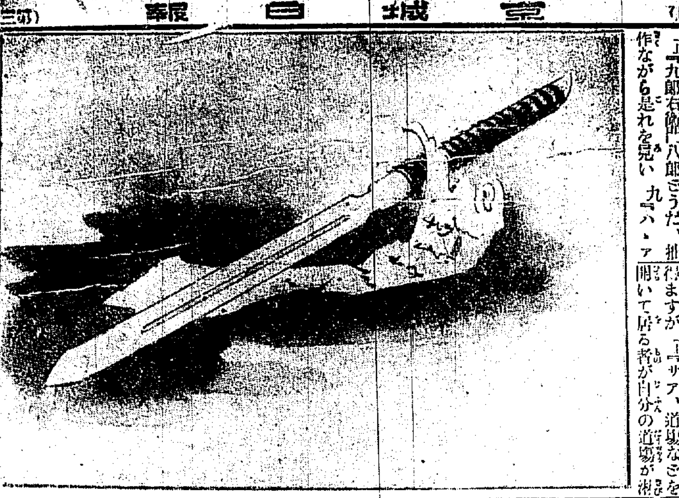
正『九郎右衛門八郎ごうだ、拙作ながら是れを見い 九『ハ、アお歌でございますか 正『ウム、

櫻はなよるも見よごや照る月に
初音啼きそふ郭公かな

九『ヘエ御秀逸で 八『御名吟でございますな 正『ドレ戻らうか、ア、面白かつた』と乗物に乗り、九郎右衛門八郎が左右に附添つて飛鳥山を下り、あれから次第々々に道を運んで來て、丁度掛つて來たのが染井の森蔭でございます、するとガサ〳〵と藪を押分ける音がして『エーッ』アッーり突出す槍先は稲妻電火の如く駕籠の中へ美事に突込んだ、駕籠脇に扈いて居つた九郎右衛門八郎の驚き一方ならず、狼藉者ッご暖ならず一刀を拔いて斬覚からんごする中なる正雪はヒラり體を後に返して前へ出た籠のクラ首を小刀を拔いてハッシと切つて落した、曲者は仕損じたりと思ふたら九郎右衛門八郎の斬付くる間もなく槍の柄の手を放して其の儘ガサ〳〵と再び散の繁みに這入つて行く、跡白混と姿は見ねませぬ 正『コレ〳〵兩人長追ひをしては成らぬぞ、長追をして却で不覺を取るな、由井正雪は無事だ、怪我は致さぬぞ 九『先生お怪我はございませんか、夫れは何より恐悅でござります 正『コレ見ろ槍のクラ首は切落した 九『夫れは結構で……餘程周章ましたものと見ねて槍も其の儘に置いて參りました 九『だが何者でございませう、勿論人違ひであらうと心得ますが 正『サア、道場などを開いて居る者が自分の道場が術れて、吾等を嫉ましく心得て出入りを尾けて居る抔と言ふことも能くある例しだが、左様な者の悪戯でもあらう』九郎右衛門が差出した槍の千段巻を取上げて見ると、白絹がギリ〳〵巻付けてある、何んであらうと解いて見ると右の白絹に墨痕鮮かに認めてある文字 正『八郎、一寸提灯を貸せ 八『ヘイ』籠の戸を押し分け文字を讀み下して見ると

由來龍氣士　非盤渦鰍餌
正逆風雷發　雪涌岳易天

の五言絶句の頭をヅーと取ると由井正雪となる 正『イヤ、九郎右衛門八郎是りや人違ひではなかつた、張孔堂正雪と知つて待受けて狼藉なことをしたのだけれども此事は道場へ立歸つても必ず他言をしては成りませぬぞ 九『畏こまりましてござります』其儘歸宅をしたが、再び書齋に這入つて唯一人燈火の下に披けて右の書いた物を見ると、さうして何うも非常な健筆です サア、正雪随分大膽な男だがこれが氣になつて翌日からは快々として樂まない、三四五と來た五月の半今年は例年と異つて大分暑さも激しい、綠葉繁つて露垂る・ばかり、或る一日正雪の道場先に×『お頼み申します、お頼み申す』と訪ふ者がある。



名利　京城 太平堂　振替京城二三六七番　電話一七一二番

椅子、卓子、籐細工、建具 監獄製造廉價販賣所　大原商店　京城南大門外　電話二二九番　振替京城一三二三番

聯將棋（五）

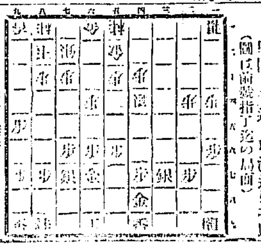
於京城白水溝呂木氏 七段昇段祝賀會席上

平手

△西軍先　▲東軍

1 秋吉富太郎　2 高橋常之助
3 渡 吉太郎　4 有賀光雲
5 馬詰次男　6 榎本除
7 大島勝太郎　8 溝呂木七段
9 早田元道　10 渡邊鹿次郎

（圖は前號指手迄の局面）



特例　東軍 西軍　角角歩歩 香香

1△六六歩 2▲同歩 3△六六歩 4▲同歩 5△同銀 6▲三六歩 7△四六角 8△二六銀 9▲二五歩 △四六角 10▲三九龍 1△六二歩 2▲同金ヨル 3△二四角 4▲二六歩 5△四六角 6▲九四桂 7△九一角ナル 8▲四六銀 9△六二馬 10▲同金（以下次號）

溝呂木七段講評
△（1）六五歩は悪し先に角一五七八玉と安全地へ移す處なり
△（1）六二歩打ち手筋なり
△（3）二四角と打つ處なり

人蔘王

京城本町一丁目●電話 一四八〇〇番　津村見龍醫會

三月六日

（舊暦正月二十七日）▲日曜日 ▲戊辰 ▲二黒 ▲剣峰 ▲未申 ▲先負 ▲宿 ▲除 ▲虚

▼二黒▲冷靜ならざれば儀を痛む柄にも禍を招く日新事は平穏
▼三碧▲複雜な世話事持込まる日婦女子は行儀を守らるべし
▼四緑▲行き詰り生じ易く解結は主人の事に出遭ふ日諸事は不調
▼五黄▲逆轉の意味する日何事も念入りにせざれば大損を醸す
▼六白▲向上發展大成功の日起業も旅行も求職も結婚も上首尾
▼七赤▲高きより水の流る、が如く極めて順よく進展を見る日
▼八白▲平運の日心に緩みさへ生ぜざれば何事も順よく進行す
▼九紫▲優雅の日周圍の者より立てられて一日中愉快なるべし
▼一白▲此鋪の事より爭ひを生じ或は緩和の利かぬ問題ある日

新興消防組成績 ……が成績極めて良好であつた因に……のガソリン喞筒は三月初旬到著技術者より種々機械の操縱に就……より當務員一名の缺員を生じ三月二日評議員會に於て其の補缺……結果小原時雄氏……議室に於て行ふ由

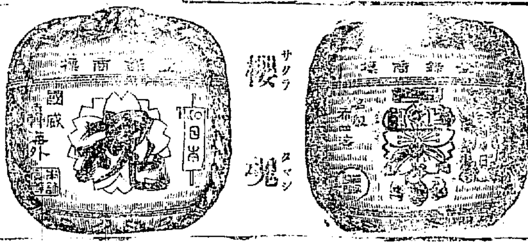
城津小學校休校

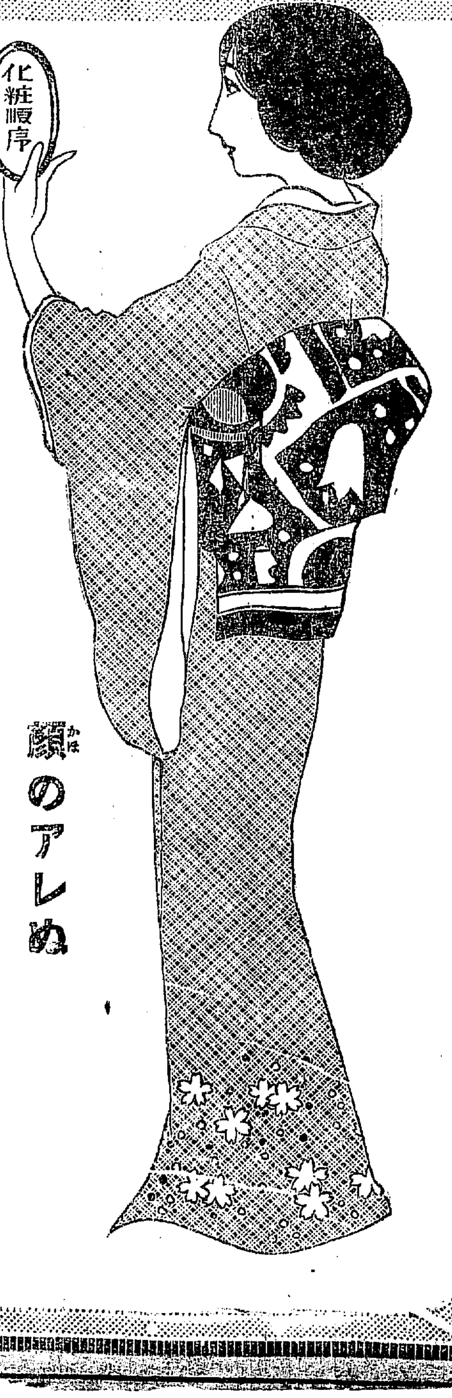
（城津）◆城津公立小學校では……

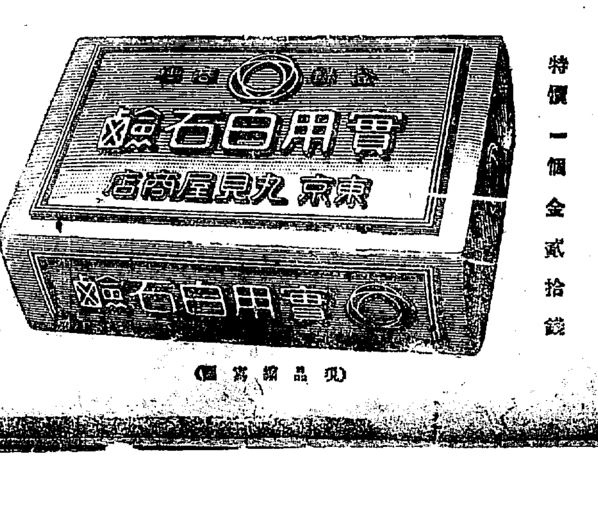
連絡船上陸客

有田 特別 八円 並 三円 送料十二銭　特別 四円 並 二円 特 三円 送料十二銭
りん病 ばい毒　請合薬
◎痳病薬王薬は治痳剤として梅毒薬王薬は驅梅内服薬として醫薬學上具有効と確定し歐米醫科大學及帝國大學病院等にて賞揚配劑せる高貴薬なるを保證す若し前述の證言に違へる事を發見せる時は
分析料 百圓 進呈
◎あらゆる治療を受けて効なき患者は兎に角一度來談お乞
本舗 東京 大阪 有田音松　東京日本橋通四丁目　大阪心齋橋筋本町
發賣所 有田ドラッグ 京城南大門通電車道
朝鮮專賣所 有田ドラッグ 長電話二五六七
鮮滿專賣所
京城黄金町電車通
全 鐘路十字街
龍山三角廣場
釜山辨天町一丁目
群山東榮町
木浦榮町
元山本町二丁目
平壤郵便本局前
鎮南浦三和町
仁川宮町二丁目
大邱停車場通
咸興本町二丁目
晉州大安洞
安東縣四番通五丁目
長春祝町五丁目六
奉天松島町
撫順高砂町二
滿洲專賣所 大連岩代町磐城町角 有田ドラッグ
有田音松
にせドラッグ 有田ドラッグ

模範全乳　李王職御用 鐵道病院御用
東亞牧場　場主獸醫師塚正太（電話五二番）

櫻正宗　櫻魂

醸造元 山邑酒造株式會社 兵庫縣灘魚崎
發賣元 山邑酒造株式會社 京城支店 京城南米倉町二丁目

クラブ白粉

化粧順序
カテイ石鹸
クラブ洗粉
クラブクリーム
クラブ白粉
牡丹はけ
水はけ
ぬれタオル
クラブ頬紅
クラブ粉白粉
美人
貴女のお顔はまだ〳〵美しくなりますクラブ白粉をお用ひになれば……
貴女のお顔は決して荒れませんいつもカテイ石鹸をお用ひになれば……
顔のアレぬ カテイ石鹸

○
實用白石鹸
じつ・ようしろしやぼん
品質は
徳用
値段は
洗濯にも
臺所にも
流元にも
○實用白石鹸
本邦人の皮膚毛髪の洗滌に、最も適當してゐる優良なミツワ石鹸の原料から製造したこの◎實用白石鹸の品質が優秀なことは云ふまでもないことである。
落が悪く臭い洗濯石鹸や、減の早い洗濯石鹸の缺點を除いたものが、この石鹸の特徴となつてゐるので、悪い臭もなく、落もよく極く徳用な家庭用石鹸である。
品質に比べて頗る安價であることは、他に類が無く、極めて實用的のものであるから、一般の家庭に無くてならぬ用途の甚だ廣い、經濟的の實用品である。
この◎實用白石鹸を使つて、洗濯するには、此石鹸を溶した石鹸汁を拵へて布片を浸して置いて、湯水で灌げば綺麗に落ちるので、揉み擦る手數と時間とを省く。
臺所の器具や食器などを洗ふに、悪ひ臭のある石鹸は、不適當であるが、此石鹸には悪ひ臭がなく、汚垢もよく落ちるので、臺所用には好適のものである。
臺所や流し元などに、石鹸を使つて器物を洗つて清潔にすることは、衛生上から頗る肝要なことである、この◎實用白石鹸は、斯る目的に叶ふものである。
特價 一個 金貳拾錢

（現品寫眞圖）
○ミツワ石鹸本舗
東京市日本橋區橘町四丁目
丸見屋商店
電話浪花三〇・四四八・四四九・四五〇・三〇〇〇
電信略號〇ミヤ……振替口座東京一〇

良子女王殿下 至つて御壯健

[illegible]良子女王殿下にはます申すも畏れ多き[illegible]御聰明に渡らせらる、殿下には何學科によらず總て御良好の御成績を擧て居られますには私[illegible]近侍は語[illegible]

彼地の國情

[illegible]遊ばされますが御御[illegible]御強くあらせられまして[illegible]商への御時顧に[illegible]やうに[illegible]ことはなく[illegible]

綿糸暴落影響　京城當業者の所見

大阪三品相場は三日銀三安米棉安を受けて三四五の三期は何れも二百圓臺割れの慘落を呈し四日は稍引返し氣味ありとするも之の慘落の當地綿布界に及ぼせる影響如何に就て當業者の意見は左の如し

賣急ぎ買控へ　高商店當局談

舊正明け後當地商人も一般に品揃へをなして在荷は比較的潤澤である商談は捗々しくなく不振閑散の現況で地場賣りは現金であるが地方へは掛賣りにして居る關係にもよるけれども地方商談は頗る少い當地は既に昨秋の大暴落後漸落の歩調を辿つて居たので今度の暴落によつて手控に此の上の大暴落を來すとも思はれないが今後一般に賣急ぎ及び買控への念を一層强くすることゝ思ふ現在三月は粗布二百四十圓金貨十六ポンド物二百二十圓を唱へて居る結局仕入手控へ賣行不振ともあれば尚下押しは免れない事となる

當分賣方針に　共益社當事者談

近來大阪問屋筋が賣急ぎの傾向である而して朝鮮では概して雜牌もの即ち値許の高くない品質の優良ならぬものが多く賣行て品質のいゝものは餘り賣れ行きが好くない樣である其結果雜牌ニ三Aとは一時百廿圓位の値幅があつたが昨今では廿卅圓の値開きになつた之は一般に購買力が減退したことが主因である地方も掛け金回收が好くないらしいかゝる場合に此の暴落に遭遇しては今後當分賣り方針持續が必要である

利下確定　七日實施

京城組合銀行の預金利下は三日午後確定し來る七日より實行する事となりたり利率は既報と同樣なるも再記すれば左の如し

甲種銀行

定期	六ヶ月以上	年六分二厘
當座	百圓に付	日歩七厘
特當	同	同一錢三厘

乙種銀行

定期	六ヶ月以上	年六分七厘
當座	百圓に付	日歩七厘
特當	同	同一錢四厘

即ち定期預金は甲乙共に八厘下げ又當座預金は甲乙共に二厘落し特別當座は各三厘を引下し事となるなり

可成標準率に　中西幹事談

預金利下は七日より實行する事となつた內地は公表率以下と云ふ事に決定してゐるが當地は標準を示すに留まり結局上もあり下もある譯其の邊が違つてゐる又各銀行相談の結果標準率を嚴守すると云ふ譯ではないが成べく標準率を守らうと云ふ事になつてゐる詰まり從來市中の銀行で附せる勉强率なるものを低下させる申合せが出來た云々

放資の向　內地財界近狀

久しく內地旅行中の池田商銀營業課長は三日夜歸城せり其談に曰く
池田商銀營業課長談●●●
各方面の所見を綜合するに財界も既に惡化の底は入れたやうに言はれてゐるが商途には一起一伏の形勢は免れぬと思はるゝ此際の順調なる立直りは望めぬだらう金融の大勢は緩漫であり殊に三月や四月の間に溢れた資金消化は到底不可能であらうが然もその手許に巨資を有してゐるのは一流銀行筋であつて三流以下並に地方の銀行は預金の減少貸出回收延滯のため可なり苦しいやうに見ゆる手許の裕かな一流筋は日銀に無利子預金をしたり安いコールに放出しても初まらぬとあり最近放資の傾向は確實な擔保さへ提供すれば用途を多く詮議しないと云ふやうになつて居る然もコ八銀行自營上止むを得ぬのかも知れぬ商品の停滯は生産の手控へと輸入の激減あり一方消費は却々ながら動くのであるから漸減の傾向らしいが唯恐うも捗々しく進まぬやうである

短期對穀貸附

殖産銀行にては一般米穀擔保貸出と竝に獎農資金と特別融通施せる短期特別對穀資金とが動もすれば混同視さるゝ傾向ありとて特別對穀資金貸出理由に就て曰く理論上より言へば生産地たる鮮地農民に資金の融通をなすよりは商人に融通する方輸移出貿易上必要なるも昨年來米價下落の爲め米商人も農民も等しく疲弊せる故結局內地米商をして利する所多かりしたる結果となれる故本年は米商人に對しては一般對穀資金を貸出すことゝし農民に對して特に短期貸出をなせるなり該貸附は四月三十日期限と限定せるも農民をして思惑心を增長せしめざる用意なり尚目今對穀特別資金は百四十萬圓に上れり

上海銀價暴落

上海より市中某商店に對し三日夜の入電によれば銀大暴落追つて倫敦にも反撥せん一層の警戒を要すとありたりと

聯合會開期　商議

全鮮商業會議所聯合會設置の提議に關する全鮮商業會議所聯合會は來る二十三日午前十時より京城公會堂に於て開催に決定既に各商業會議所に宛聯合會事務所より夫々通知を發したり

財界閑話

▲預金利下も七日から實行する事となつた▲鮮銀は甲種で年六分乙種六分五厘にした▲然らばこの意向だつたらしい▲然し市中多數の銀行は內地協定率との表面の開きを五厘としやうと云ふに傾き▲鮮銀も多數の意向に從つたのだと聞く▲それから今後成るべく協定を守るやうにとの申合せはあつたさうだが▲從來預金爭奪の競爭激しかつたとする今日その實行はどうであらうか▲當面は成るべく協定を守ると云ふ位に落ちつき次回は協定嚴守に進むのだと云ふ銀行家もある▲然し協定嚴守と云ふ事は總督府からでも督促せねば先づまとまるまい▲事實は預金者の懷を去り市場金利の低下を促す所以でよい事に相違はなけれど▲又半面には色んな弊害もあり朝鮮のやうな資金の少い新領土では實行すべきものではないとも云ふ人もある

○京阪金利　三日現在左の如し

	東京	大阪
コール 無條件	八、〇	八、〇
翌日物	八、〇	五、〇
六十日物	一三、五	
普通割引歩合	二四、〇	二、〇〇〇

○鮮銀券日報　三日現在左の如し

發行高	一〇〇、八五四、六六三
正貨準備	五一、〇六六、五二〇
限外發行	

大連銀低落

鈔票暴落に伴ひ三日大連鈔票市場の同銀は現物九十四圓先物九十四圓二十錢に低落せり（大連電話）

信託拂込締切

二日より拂込みを徴したる京城證券信託株式會社第一回拂込みは四日締切りたるが未拂ひ込少額の模樣なり

殖銀と琿春

朝鮮殖産銀行にては近來琿春方面に進出準備を講じつゝありと傳へらるゝに對し同行當局は曰く現時吉林、會寧、淸津、元山方面には金融機關の系統的設備あるも琿春方面には近來內鮮人の居住者多きに從ひ當行としても同方面の諸般の狀況と調査はなし居るも支店設置等に就ては當局充分の了解を得る必要もあり旁ゝ世上傳ふる如く具體的のものにあらず尚大に研究の餘地あり

金融組合利下期

銀行預金利下の結果金融組合の利子も順序上推論上引下ぐるの至當なるものあるも銀行と金融組合との間には其の資源に於て相違あるを以て金利引下をなすとするも尚ほ相當の期間を經たる後ならんと某銀行當事者は語れり

英領事と共進會

京城駐在英國總領事アーサーハードレー氏は三日付京城商業會議所會頭に宛來る五月同所主催にて開催さるべき京城生産品々評會の內容諸規定等に就き照會ありたるを以て同所にては四日詳細回答をなしたり

株式（四日）

現株市場出來値

銘柄	前場 今週中	前場 來週中	後場 今週中	後場 來週中
京取 引寄	三三·六〇 二·五〇	三三·六〇 二·四〇	三三·一〇	三三·一〇
殖新 引寄	一七·〇〇	一七·〇〇 六·八〇	一六·二〇	
東拓 引寄	一九·三〇			
朝新 引寄		二五·八〇 七〇	二五·五〇	二五·七〇
仁取 寄	一五·五〇	一二〇·〇〇	一五·八〇〇	一五八·〇〇 一五·五〇
鮮銀 引寄	一三·五〇		一三·四〇	
同新 引寄				
殖銀 引寄				
買銀 引寄	九·四〇			
朝銀 引寄				
同新 引寄				
漢銀 引寄				
同新 引寄			九·五〇	
韓銀 引寄				
東拓 引寄				
鮮土 引寄			一一·〇〇	
朝紡 引寄	一九·四〇	一九·四〇	一九·三〇	一八·四〇
滿毛 引寄		一五·四〇	一四·一〇	一四·〇〇
京電 引寄				
同新 引寄	三三·五〇			
京取 方寄				
東拓 引寄				
朝紡 引寄				
朝紙 引寄				
朝興 引寄				
殖鐵 引寄				
中鐵 引寄	九·〇〇			九·〇〇

乙ノ部

銘柄	前場 今週中	前場 來週中	後場 今週中	後場 來週中
安取 引寄	二三·四〇 二二·六〇	二一·五〇 二二·三〇	二二·〇〇 二一·五〇	二一·〇〇 二二·五〇
京新 引寄	一·八〇 二·五〇	二·九〇 二·三〇	八·七〇 八·八〇	九·〇〇
新東 引寄	九四·八〇		九四·〇〇	
上取 引寄	七八·五〇	七九·五〇 七·〇〇		七七·〇〇

東京現株

銘柄	四日 前場	三日 後場
鮮銀	三四六·〇〇	三四六·〇〇
同新	一五九·五〇	一五六·〇〇
東拓	一七五·〇〇	一七八·〇〇
同新	一〇七·〇〇	一〇七·〇〇
滿鐵	二五五·〇〇	二六八·五〇
同新	一三五·〇〇	一三五·〇〇
韓銀	五六三·〇〇	五六三·〇〇
同株	一五三·〇〇	一五三·〇〇
東新	〇五二·〇〇	〇六二·〇〇
同株	三六〇·〇〇	九六〇·〇〇
東取	一四五·〇〇	一四〇·〇〇
滿毛	〇五五·〇〇	〇五六·〇〇
朝紡	一七五·〇〇	一七二·〇〇
日紡	一三五·〇〇	一一五·〇〇

大阪株式

銘柄	四日 前場寄付	三日 後場大引
大株	三九〇·〇〇	二九四·〇〇
同新	一九五·〇〇	一九一·〇〇
郵船	三一四·〇〇	三〇四·〇〇
同新	五四〇·〇〇	二二三·〇〇
商船	六九六·〇〇	六五三·〇〇
同新	二三九·〇〇	
鐘紡	七二八·〇〇	六五〇·〇〇
同新	二六一·〇〇	一八七·〇〇
東紡	一二一·〇〇	一八〇·〇〇
東株	八八九·〇〇	八七六·〇〇
上取	七九五·〇〇	八一〇·〇〇

銘柄	四日 前場寄付	三日 後場大引
大株	三九〇·〇〇	二九三·〇〇
同新	一〇二·〇〇	一三九·〇〇
郵船	三八〇·〇〇	三〇六·〇〇
同新	一一八·〇〇	
商船	六五五·〇〇	五四九·〇〇
同新	二三〇·〇〇	二一〇·〇〇
鐘紡	二七四·〇〇	一七〇·〇〇
同新	二六二·〇〇	一五一·〇〇
東紡	一八一·〇〇	八一五·〇〇
東株	七七〇·〇〇	六五九·〇〇
上取	七七〇·〇〇	七六四·〇〇

大連株ぎ

○三日

銘柄	寄付	止め
連取 先當	四七·〇〇 四八·九〇	四七·二〇 四八·五〇
滿鐵 先當	…	…
同新 先當	…	…
豆信 先當	一四〇·〇〇 一四一·二〇	一三八·八〇 一四〇·八〇
同新 先當	一一九·五〇 一一七·二〇	一一九·八〇 一一八·〇〇
鈔鈔 先當	一一六·〇〇 一一五·四〇	一一三·五〇 一一五·四〇
同新 先當	四四·〇〇 四五·二〇	四四·〇〇 四五·二〇

前場は低落

今朝も又一時間の立會延期と何となく不安の念を懷く者ありて立會衆の人氣の上に尠からざる惡影響を及ぼし搗て丶大阪の定期の商狀不透明なりしも場面買氣乏しく前日暴落を演ぜし

京取は更に低落を續け

今週三十三圓六十錢と十錢安に寄付きたるが跡手仕舞賣り續出して二圓九十錢と安潮れを演じ更に三十錢と崩れ五十錢と引け一圓二十錢安 來週は三圓六十錢と三十錢安に始め跡次第弱りに二圓臺に落ち込み八十錢と付け此の邊三圓と搖げて十錢と返したるが二の廻り更に賣人氣加はり二圓三十錢の安値ありて四十錢と引け **一圓五十錢方續落** 六圓九十錢とせり殖新は十七圓に寄りて不勢を示し朝新今週十九圓八十錢より六十錢と弛み來週九圓四十錢と寄り五十錢と引けて五十錢安毛十五圓四十錢京電新三十三錢四五十錢紡織九圓八十錢其他一般に三四十錢方の小弛みとなり乙部も前日に續いて商勢惡化し **安取** 今週二十二圓四十錢と一圓安に寄付き跡週末關係の手仕舞賣りに急落步調を呈し忽ち二圓臺を潛り込み一圓七八十錢を採みて五十錢の安值を付け大引六十錢を示し **一圓八十錢方低落** 來週は一圓六十錢安の二十一圓七十錢と寄付き八九十錢を高値として二圓臺に戻し五十錢を搓げて三圓三十錢に[illegible]引け一圓安 **大新** 圓は大阪な値九十五一圓九十錢・綻かりを示し買氣を移せるも引安を氣勝へられて[illegible]

後場も續落

後は更に內地安を入れて人氣一層惡化し **京取** 今週二圓十錢と四十錢安に寄り跡一圓九十錢とさ崩れ來週一圓九十錢と四十錢安に寄り八十錢と戻して弛み二圓と[illegible]の廻り返し **仁取** 五十錢安を示し一圓 **大新** は內地の崩れに寄り跡一圓二十一圓六十錢來週二十二[illegible]を弛み[illegible]ふ人氣を眼を當めて崩れ

恐怖投げを喚び場面

總賣の人氣 なり途に九十圓臺を割り今週十八圓九十錢來週九十四圓ドタと寄り二三圓方の續落を演ぜり

京取續落す　原因は奈何

京取は三十六圓八十錢を天井として下向きとなり前日二三圓方の續落を演ぜし機先今朝續いて內地の不振の爲め賣氣を殺かれ殊に今週物は週來の投物續出して先安見越の賣物に二十錢方の續落を演じたが之の原因は特殊的の弱材料も之れが原因となれるものでなく休業以來見越した人氣を損じたる事にて而かも然し延發の突兎角の[illegible]して再び[illegible]ふべからざる事にて而かも[illegible]

立替拂資金逼迫に　二萬圓を限度

制限に附する方針を取來る十四日以後は仲買人當り二萬圓を限度とする由にて之れが爲め從來七八萬圓の融通を受けたる手筋の多きは十萬圓からの打擊を蒙るものあり[illegible]

後場慘落

京取は後場廿九日下立會中止

主要株步ミ値段

京取	
前場 今週物	三三·六〇 三三·五〇 三三·四〇 ● 三二·九〇 三二·七〇 三二·六〇 三二·五〇 三二·四〇 三二·三〇 三二·四〇 三二·五〇
來週物	三三·六〇 三三·五〇 三三·四〇 三三·三〇 三三·二〇 三二·九〇 三二·八〇 三二·九〇 三三·〇〇 三三·一〇 三三·二〇 ● 三二·九〇 三二·八〇 三二·五〇 三二·四〇 三二·三〇
安取 前場 今週物	二二·四〇 二二·二〇 二二·〇〇 二一·九〇 二一·八〇 二一·七〇 二一·八〇 二一·七〇 二一·六〇 二一·七〇 二一·五〇 二一·四〇 二一·五〇
後場 今週物	二二·〇〇 二一·七〇 二一·六〇 二一·八〇 二一·九〇 二一·〇〇 二一·〇〇 二一·五〇 ● 二〇·四〇 二〇·五〇
來週物	二二·七〇 二二·六〇 二二·八〇 二二·九〇 二二·〇〇 二二·二〇 二二·四〇 二二·五〇
大新 前場 今週物	九五·〇〇 ● 九四·四〇 九四·三〇 九四·二〇 九四·一〇 九四·三〇
來週物	九三·〇〇 九二·六〇 九二·五〇 ● 九二·八〇 九二·六〇
大新 後場 今週物	八九·〇〇 八八·九〇 八八·五〇 八八·八〇 八八·七〇 八八·九〇 八八·八〇 八八·九〇
來週物	九〇·〇〇 九〇·二〇 九〇·二〇 九〇·二〇

出來高 甲 六千三百五十枚 乙 五千五百二十枚
累計 甲 二十六萬一千六百六十枚 乙 十二萬四千七百六十三枚

安取又激落

安取は前日京取の相伴安を演じて二十三圓臺に落ち込みたるが今朝は更に京取安を眺めて賣物多く今週一圓八十錢方來週一圓方の續落を演ぜり同株は上げ相場の際に何等の材料無かりし丈け低落も特に悲觀材料を唱へあらざるも何分融通力に乏しく銀行に依りては全然受入れざる爲め高値の買持は少からぬ資金を要すると且つは銀塊安に伴ふ支那人の金融難は同所の業績に少なからぬ關係ありとして先安見越の空賣に賑へられたる據合あるが大なる原因は依然京取同樣市場の融通不足に伴ふ出來制限を警戒したる受株忌避に在るものゝ如し

京城株式現物取引市場仲買人
京城府明治町
吉見株式店
電話長一〇八〇　振替▲一二七六番
東京株式金融御便宜御取扱申候
信託部

買玉整理　放資融通警戒　北濱見聞

▲陰暦が陽發かの氣迷を生じた人氣は更に新市不況の發會を受けて引立ち兼ね場面何んとなく寂びれ出した模樣がある▲此間大新のみは買氣衰へず底力の强硬を示しつゝあるけれども鐘紡安の脅威を痛切に感じ來れる不安と氣迷とは大新の頑强さも未だ拂拭するだけの力がない▲來る向の目先の大新百圓復活を至難と見る向の潮行と相俟つて他株も勢ひ軟調味の不透明な商狀を繰返すべく餘儀なくされて來た共たけ春水春風來が高唱され財界の人氣を茲に集中せしめた盛況の面影跡を絕つた感がないでもない▲同時に一時は對株融通の狩戒を弛めた銀行業者も近股來の大變動に懲めて再び嚴戒に復した譏もある▲元來が金融の緩慢金利の低下を唯一の後援とし根據として一般財界の冬景色に頓著なく買進んで彼が如き棒立を告げた相場も僅にこの緩慢も主として銀行者の警戒に基く緩慢的の緩慢であるとするならば更に此の緩慢が對株放資を勵發し活躍の原動力となつたに拘はらず今や投資融通の警戒が加はり來れる傾向ありとするならば吾人は今後の株界に一個の陰影を投じたものと言ひ得やう

米況（四日）

仁川期米　前場激戰

前日阪地の止め安に十九圓十五錢と崩れ二十四錢と小口の手詰めに盛返して打止めしが跡阪地氣配左して阻喪して當出來ず中十九圓丁度と崩れしかば先十九 十錢と前日止め値より **十四丁安** に寄付きたり

▲第二節 大阪寄前二十八圓廿六錢と上放れを移せしかば當十八圓九十錢と頭重きにも拘はらず中十九圓二十錢より五錢と綿り先三十錢と買方の **更に四十錢と** 突進に上放れ **騰** せしが戻りは利入一寸見と手捌の必要に伸力を晒されし二十三錢と蹴込まれたる機も赤後阪地の小高き移りを入れしが先は中の衛擲買ひに二十四錢の買進み三十四錢と跳返すなど目離しき激戰を演じて引

▲第三節 當限の賣りに十八圓八十錢と徐々不勢に附入りしが中小口の乘脊買ひに二十九錢と始め四錢と伸悩みしかば先三十錢に寄付き三四錢を挿合ひ三十錢頭重く引

▲第四節 當八十錢中二十五錢より三錢と持合ひ先二十七錢に始め四錢と押せしも跡買物續かず九錢と返し八錢と手堅く引

▲第五節 當七十五錢中二十錢と頭重き風情に先二十七錢より三錢と弛みたるが押目は小口の引多く七錢と返し五錢と氣乘り薄に引

▲第六節 當七十五錢中十五錢より四錢を挿合ひ先廿五錢より四錢と弛み七錢と小口手詰めに小戾しの機先大阪跡安移りに二圓入一身の手揃買濟せに **〇八錢と漸安値** 氣崩れに **不勢に大引せり**

期正循環安

賣氣不引立ちの正米は定期の安移りを受けて次第弱りに崩れ定期は又た期米安の聲に脅かされて賣氣を助長せしむ鼓期正循環安の悲態にて此分或は富島の鮮米豫想安值の十五圓か出現するにあらざるかと多くは悲觀の傾きあり

▲第二節 當限八圓五十錢中九圓十五錢先九圓丁度と十二丁安に寄付たり

▲第二節 當出來ず中十錢より十二錢ありて十錢引公定十一錢先十錢よりこ錢と伸びたるも蹴れ九十五錢に追込まれ〇九錢と返して引公定〇四錢

▲第三節 先十錢より〇九錢と押し十錢引公定〇九錢

▲第四節 先十錢より四錢と伸び三錢引公定十二錢

期米雜觀

當りか高いと思ふた定期も昨日來の暴落で正米と殆んど同格になつて來たので買方として思ひ多少出易い樣である、▲さいふのは地方筋の氣預けは玉で餘程群山邊の氣早い連中は押し引きにかゝつたので共處へ今度は新派一派の仕込みに中々樹巧に廻つて來る許りか中には弱氣のマ子をして居らず押目から押目を狙ふて買つて來たに違ひないといふ處を掴みて遂に買叩き成可安い處を掴ふと云ふ駈引的商內を試みる向もあると云ふのだから軟派も調子に乘つて突込んだ結果が泥田に足を云ふ破滅にならぬとも限らぬ▲殊に値頃も十九圓擱みと言へば如何に過剩米騷ぎがあると云へ最早此邊賣へない値頃でもなさいうだし追々正米として納つて來た上經濟界も最早落込むにしても限らない▲或正米師に言はせると無論値頃として最早餘りないがされば今後買つて吃驚りする程の高値が出る相場とは思はれないが何しかなれば各集散市場に氣が廻りづいて居る正米に對し內地から成行買ひの注文でも入込みだらうと知らず失れでない限り戾りは矢張り手持者の氣預け玉に頭を押へられ兎角伸悩む事になりはすまいかと

正米八方塞り

現在期米の値頃は略では何人も安念日の浮かばざる今上內地期米受渡しの格に擲らざる由にて殆ど八方塞がりの狀態なり唯今各地に停滯する在米が何れも如何なる成行を見るか何れにしても米だ腰入れ深く買進み難き斷あり寧ろ氣預け玉の衰へさる前に先の小直りは強ち避けさる可からず

マバラの當り年

米穀總賣に對する地場の値頃買を以つて久しく二十一圓臺に對峙したる相場も正米の軟弱と不勢の形勢より漸く頭を擡げ來たれる共に地方筋の顏出し喚起して二十圓の大台を割り作に打破り先限へ乘り猛烈な勢を以て急にさ乘せ賣買に左袒しは之れに相場共者もバラバラの利なりし聲と共に一握高金を夢む新規の當りを以て大々著しく增加せり

賣買差引殘

賣方	▲丸北三、四〇〇
▲入一	八〇〇
○▲二〇、三〇〇	▲三引三〇〇
○▲一、三〇〇	▲田[illegible]二〇〇
▲圓一、〇〇〇	▲中九〇〇
○田一、〇〇〇	▲二四〇〇
九一、〇〇〇	○▲金二〇〇
▲三、〇〇〇	▲七三〇〇
○一五〇、〇〇〇	▲九四〇〇
一〇〇〇	▲力〇〇〇
七〇〇	又丸四〇〇

○四日前場

	寄付	止値	高値	安値
前場	一九·一〇	一九·一二	一九·一四	一九·〇八

	前場公定値	後場公定値
一節	一九·一〇	一九·〇四
二節	一九·一三	一九·〇八
三節	一九·一二	一九·〇七
四節	一九·一五	一九·〇九
五節	一九·一八	一九·〇六
六節	一九·〇三	一九·〇九

値段 入	當限 一九·八〇	中限 一九·二二	先限 一九·八八
現在組 取組	當限 一萬五千四百石	中限 二萬四千五百石	先限 二萬六千石
出來高	二十萬七千五百石		

後場小動き

▲第一節 大阪前止め三圓九十八錢 後寄四圓〇六錢の小高を受けたるも前[illegible]

京城延取引

玄米

內地正米は正米及鮮米死れに形勢益非に陷り鼓白米注文の指値さしては劃頭の如く大阪沖著二十三圓七十錢見當を寄らし兩三日前に比し

急落

各地の正米に至りて更に鮮內地沿線筋中平壤合格米は昨年前中同を告ぐるに至り惡影響を及ぼし **百二三十丁の**

天安合格米

大門驛着も今朝當地にて圓三十錢に出來し跡更に十八圓七十錢と今朝以前より等當市場も自つと氣安に傾き今前場は三月中限十九圓二十錢三十錢にて各百石宛の取組ありたり併し各地延賣買との比較上當地は下足頭る鈍きも之れ定期に氣預け賣を爲せる浮方面る爲漁れる結果平澤米が比較的氣配を維持せるによるものなり

後場

人氣不勢ながら跡各地正米の特合ひ移りを入れて變らず四月中限十九圓二十錢三十錢にて各百石宛の商內ありたり

取組高（三日現在）

三月中限	玄米	四〇〇石
三月末限	同	六〇〇石
四月中限	同	二〇〇石

滿州粟

古物は勢ひ十六圓擱みの賣物現はれつゝあるも正米續落の際買氣添はず四平街着にて五圓七八十錢以上は取引無し

大豆

今日は先約の正米續落で新規取引皆無さいふ有樣で仁川引込・綠故の各物產地値に合せて新穀は十圓・線合は一二十錢方高に乘るも[illegible]

九圓十五錢 九圓十錢 十五錢

移出白暴落

四日前は大阪神著二十二圓一杯を落び十圓八十錢見當二十錢に出來せり

仁川期米　福　〔廣告〕

仁川正米

內地注文の杜絕に買氣衰へ等合格米十九圓見當なるも買人は十八圓七八十錢を唱へ取引更に行はれず

釜山正米

連日內地期米崩落せしため市場賣買双方とも懸念にて氣合ひかなりし輸出筋の注文無し

群山正米

十日の買ありて稍市氣を呈し寄附に至り中間の三等米十九圓六十錢を付けし大豆所に四千八百叺及び正米に連れ持合の商況に十圓に二十石の商ありたり

大邱正米

三月中限十九圓二十五錢同末限九圓三十錢（四日）

三月中限十八圓七十錢四月中限八圓七十錢同末六十錢（四日）

內地正米續落

內地正米續いて軟弱なる狀勢の內地米の賣勢も略ぼ推し得べし

此邊買つて引合

今朝は大阪沖著二十二圓七十錢の指値を殘し來れり此邊元の原料さへ採算合ばされば離婚は遊むる餘地なし之から彼の地にありて[illegible]

東京十錢大阪三十錢安

下關持合ひなり

[illegible]

仁川米豆引仲買人
海岸通三丁目
那須仲買店
電話長二三一七番 又略（〇二一）

東京期米

○四日前場先限

	前場	後場
寄付	二四·七二	二四·六四
二節	二四·八七	二四·六一
三節	二四·七三	二四·六〇
四節	二四·七九	二四·八〇
止め	二五·〇二	二四·九四
當限	二四·九八	
中限止め		

大阪期米

○四日前場

	前場	後場
當寄	二四·〇二	二三·八一
止め	二三·八〇	二三·八二
中寄	二三·九一	二三·九五
止め	二三·二一	二三·三一
先寄	二三·九一	二三·〇六
二節	二三·二六	一一·三
三節	二三·三六	一一·九
四節	二三·三三	一一·六
五節	二三·三一	一一·六
六節	二三·二七	一一·六
七節	二三·二〇	
八節	三·九八	
九節		
止め		

下關期米

○四日前場

	前場	後場
當限 寄付	三三·〇八	…
中限	三三·〇一	…
先限 止め	…	…

各地期米

○四日後場止め

東京	二五·二〇	大阪 二四·八二
兵庫	二五·〇一	下關 二四·二二
桑名	二三·八二	名古屋 二二·八二
熊本	二三·七〇	金澤 二一·九五

大阪三品

○四日前場寄付

倫敦銀塊相場は三十一片八分七と前日に比し八分の三方小戾りを示せり米棉又七十錢方の引戾しを示せり

	前場大引	後場大引
三月限	二〇〇·〇〇	一九三·三〇
四月限	二〇一·八〇	一九一·〇〇
五月限	二〇二·〇〇	一九八·一〇
六月限	二〇二·五〇	一九六·八〇
七月限	二〇二·四〇	一九八·八〇
八月限	二〇〇·三〇	一九九·一〇
三月限	一九〇·〇〇	…
四月限	一九二·四〇	…
五月限	一九六·二〇	…
六月限	一九六·三〇	…
七月限	一九八·九〇	…
八月限	二〇〇·一〇	…

演藝案內

黃金館　黃金町　電話一六二七
三月三日より特別興行
一、家庭劇　印度の祭禮の光景
一、喜劇　洋村與五郎市川右太郎一派
更科武勇傳
其角の臨刃上田の從榮君等有馬之助の姫と聞來に取る更科君臣武勇傳
曲馬團の秘密
アント氏出演

喜樂館　本町一丁目　電話八五九番
一、時局劇
一、正劇　流浪死の湖畔　第六輯
眞珠夫人　全八卷　大阪毎日東京日日新聞連載小說傑菊池寬先生作
一、人情劇　**ルスの冒險**　終篇六卷
悲劇恐ろしき瞞着の生命を救ひ
一、喜劇

浪花館　明治町　電話一六〇番
三月三日より開演
安來節一行來る
當三月三日より開演　野村政子出演　一代の大奇術
彥左衞門と太助　七卷

大正館　電話八七三
日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店
三月三日より大映畫提供
新派悲劇 **惡緣** 全五卷
○ニコ『ジャッキー』（劇）
呪の家 全四卷
第七回
塚原卜傳 全七卷

浪花座　本町一丁目　電話三二三八番
電車終點
東京浪花節　天洋軒雲大樣

朝鮮總督府告示第四號
京城學校組合本年度歲出經常部豫算中
第三款　小學校費　金三十六萬
第八項　宿舍料　金三萬一千
第一項　學校衛生費　金七千九
第六十四項　雜給　金六千九百五
大正十年三月五日
朝鮮總督府尹　齋藤實
出四經常部計金九十四萬三千八百六
十四項目計金六十七萬三千六百五

預金利息改定
一、定期預金　六個月以上　年利六分二厘
一、當座預金　日歩七厘
一、特別當座預金　日歩壹錢參厘
右三月七日ヨリ實施
大正十年三月五日
朝鮮銀行

預金利息改定
一、定期預金　六個月以上　年利六分貳厘
一、當座預金　日歩七厘
一、特別當座預金　日歩壹錢參厘
右三月七日ヨリ實施
大正十年三月五日
株式會社朝鮮殖産銀行
株式會社第一銀行京城支店
株式會社百三十銀行京城支店
株式會社十八銀行京城支店

預金利息改定
一、定期預金　六個月以上　年利六分七厘
一、當座預金　日歩七厘
一、特別當座預金　日歩壹錢四厘
右三月七日ヨリ實施
大正十年三月五日
株式會社漢城銀行　本店、府內支店及出張所
株式會社朝鮮商業銀行　本店、府內支店及出張所
株式會社朝鮮實業銀行
株式會社韓一銀行　本店及府內出張所

入院隨意
京城南山町二丁目六番地（天眞樓ヨリ西二町ノ角）
片山內科醫院
電話一九五一番
片山信夫

本春流行のセルと帶側は
龍山　おまや吳服店

各時計卸商
貴金屬製作卸所
營業創立明治二十八年
京城黃金町二丁目
喜多金光堂
電話一〇一五番　振替京城七八二番

內科　眼科　小兒科
京城黃金町三丁目（赤門通）電車停留所前
院長本田建
本田病院
附屬京城肛門病痔疾療院
肛門病痔疾特種注射根治療法解說書入用の方郵券十二錢
電話二四四三番　振替京城六八番

洋服商各位へ
合夏物洋服地見本發行
右部數に限り有り至急左記へ御申越しあれ急送す
京都市寺町丸太町角
上田織物店
振替大五參三貳一番　電七二一五番　二二六番

曙

德田秋聲作 近藤紫雲畫

第八十三回 舅の胸（5）

そして、靜かに言ひ出した。

『負けて戴くと申すよりかも、御存じの通り父は長い間の浪人で、それに此節は健康も勝れませんものですから、家の經濟は年一年と苦しくなるばかりなのでございます。ですから、此際一つ御寛大なお取計らひを願つて、何の端にも追つ付きませんけれど、あのう、千圓ばかりもお返しをしまして、後は又た少しづゝ年賦にでもしてお返しすることでもして戴くより外、奈何にも傷瑕がございませんのですの』

文平は相變らず六かしげな氣色で『いや、然ういふ具體的の話になつてくると、何が何だか俺にはさんと判らんで、一つお前から小倉にでも當つて見ては奈何か』

『それは然うでもございませうけれど、でもねえ、お父さまのお考へ一つで、奈何にでもなることなのでございますから……』

『ところがな、然うは行かんのだよ……。お前も知つてる通り、經濟が大きいだけに、主人が一々目を通すといふ譯にも行かなければ、又實際主人の思ひ通りに行かない場合もあるので、今俺がその事に喙を容れて干渉することになると、一事が萬事で規律が立たなくつて、大變に後小倉が何かにつけて遣りにくいことにもなるし、俺も困るしかし、折角のあれだから、一應はお前の意思を通しておかうが、それ以上のことは、何分他には鶍かねるのだ』

『然うでございますか』絹子の顏色は又段々と暗くなつて來た。

『何か、大變俺が頑固なことを言ふやうだがね、どうも為方がない』

『いゝえ、そんな譯ぢやございませんですけれど、間に立ちます私が、本當に苦しいものですから、ついお父さまにお縋りするやうなことになりますのでございますの』

『折角だが、どうも致し方がない。惡く思ふて貰つては困るよ』

絹子はまだ〳〵言ひたいことが、胸に一杯溜つてゐるのであつたが、舅が初めからこの話に應じないと決めてゐるらしいので、そんなものに彼之頭痛を言ふだけ無駄と觀念したのであつた。それに、話を破裂にまで持つて行つて文平の人格や心理にまで立入つた批判をすることになれば、自分の進退から決めてかゝらねばならない。さうするには未だ間があると、彼女は思つた。今はその時機ではないと考へたので、もうそれ以上絹子は何にも言はないことにした。

『では、これ以上申上げる餘地はないやうでございますから、もう何にも申上げますまい。實家の安危に拘る問題でございますから、お願ひが出來ますことならば何とかして、小倉さんの手を弛めて戴きたいと存じましたのですけれど、然う云ふお話では、思ひきるより外ございません』絹子は屹とした態度で言つた。

『小倉は奈何いふ氣でゐるか、そこは俺にも判らんが、まさか山村家を打潰す考へでもあるまいでな、そこは又何とか、其のうち話が付くだらう。お前は心配せん方が可いよ』と、文平は前よりか幾らか緩和の色を浮かべて言つた。

『でもね、あの方だつて、唯一時の興味で私たちを苦しめて見たいと云ふ、そんな惡戲をなさる譯もございませんでせうからね』絹子はさう言つて、皮肉な笑ひを浮かべた。

『その邊は、俺にも判らん。まあ成るやうにしか成らんで、まあ成行を見たら可からう』

そんな話の最中に、先達からお須磨は二度もここへ顏を出したが、話の切れ間もないので、默つて引込んで行つた。すると此時文平に來客があつたので、彼女はそれを知らしに入つて來た。

『あつちへ通してくれ』然う文平は言つて、そして、向絹子に『では、これで……』と言ひながら座を起つた。總ての努力が水泡に歸した絹子は、默つたなりで、下唇を嚙みながら舅の後姿を睨むやうに、然と見送つた。眼からは熱い涙がはら〳〵と流れた。

なせまい一藝術……文學……[illegible]てゐられるんではないでせうか私は藝術的な文學と別個な純然たる一[illegible]する見地から石田氏の『[illegible]』の[illegible]のドロドロン式が歡迎さるゝ[illegible]だ京城市民に眞に藝術なるものが[illegible]されてゐない云々』の藝術を映畫[illegible]術として考へたい、石田氏もたゞかその考へで書かれたこと〻思ひます[illegible]（旭町さるすべり）▲[illegible]ください（白楊生）▲近所の人の[illegible]つた後までも遠慮なく騷ぎ散らす[illegible]す一寸は共同生活を重んじ相なもの[illegible]（仁川同志）▲困つた[illegible]▲（廿七日）午後一時半本町一丁目の[illegible]肉屋の前迄で自轉車に突飛ばされた[illegible]ちやん何處もお怪我は有りませんでしたか着物も大變汚れた樣でしたね、お母さんに怒られはしませんでしたか、惡いことをしました許して下さい（一中學生）▲二月二十七日夜若草町谷村病院附近にて大口式[illegible]一つ拾ひました心當りの方は私方まで御出で下さい（總督府[illegible]）▲本紙讀者[illegible]大正八年一月[illegible]（京城貴金町四の一九木下江生）

聯珠 第五回 聯珠摘勝案 『五連の塔』正解發表

出題者 高橋紫雲

第五圖

十七にて『い又はろは』の[illegible]勝

へ十六反對も同じ 今十四の變化は前述と同じ

入選者 不幸にして完全なる正解者なかりしにより當等者を定め正解に近きものより等級を定む

二等 京城府仁義洞四八 江上 清

三等 平壤府外高坊山 河野不可止

四等 京城府旭町二ノ五八 上原理夫

五等 京城本町一ノ五〇 楠松福雄

●明治大學學生募集 同大學にては來四月の新學年に入學せしむべき各科大學豫科生を募集のため四月一日二日入學試驗を行ふべしといふ本年よりは新大學令に依る大學豫科の修業年限從來三年なりしを更に二年修了の新制を設け之を第二部と名け又專門部工科生は從來無試驗にて入學せしめたるも本年よりは總て入學試驗を課することに改めたりと

優良第一の白粉 クラブ白粉の人氣

クラブ洗粉本舗中山太陽堂發賣のクラブ白粉は同店調劑の内外技師が互ひに力を協せ最新科學の極致を盡して創製し絶えず改善に改善を加へつゝある現代式の優良白粉で如何なる皮膚にもシツクリと落付き生地までも『美しくする』の特長を有つてゐるから其需用益々加はり美しい人を見たらクラブ白粉の愛用者と思へ』といふが如き一世の思潮を馴致し都鄙を論ぜず素晴らしい人氣であるさうな

讀者ちやん

▲お題生へ申す 川柳の原稿は只今鋭意選擇中ですから先生の手許に在ります發表は一ケ月位おくれます（係）▲文學を好む一青年氏に申上げます、あなたは[illegible]

注射器各種 藥品器械材料 京城長谷川町通 石井赤心堂 電話二五二八番

大慘落の 本場銘仙 一反只四圓八十錢

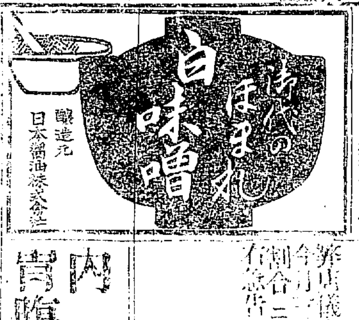
過去十年間具眼顯の見切賣を以て評判を取り其勢力隆々たる京城日本橋區本石町一丁目吳服問屋間屋街にて其營業振りが何時でも現金取引なる丈に世の中不景氣の今日多々倍々安いもの流れ込み現に一本も安くないか受合本場銘仙が一反只の四圓八十錢と五十錢次の品も只の四圓[illegible]と云ふ嘘の樣な掘出し物本紙愛讀者に勸む此際是非振つて試す必要あり同意の方は男女の別つて[illegible]を記しハガキにて申込ば代金引替郵便にて送る由

本町一ノ一六（支那領事館前）
飯塚齒科醫院
電話一一〇〇番
院長 東大醫學部專攻 飯塚徹
副院長 米國齒科醫學士（目下米國留學中） 飯塚喜四郎
醫員 齒科醫 寺島保久

肋膜 肺病 忘れたやうに治る

肺病は不治の病で一度肺病に罹れば再び全快はせぬと絶望悲觀されて居たが醫學藥學の進むだ結果完全な治療法と最良の藥劑が研究されて不治と云はれた肺病も難なく退治し全快の幸福が得らるゝ樣になつた本劑は[illegible]學理の研究と幾多試病患者に十年の間專門大家數氏指導の下に[illegible]の結果に完成したる肺病藥にして[illegible]肺病初期二期の諸症を[illegible]

りん病妙藥 消渴
七代目家傳秘法 [illegible] 一週間分[illegible]
効ナキ人ニハ[illegible]
地方[illegible]
吉澤德次郎商店
京城吉野町一 振替七三八八六



撫順炭
滿鐵撫順炭特約販賣店
官營平壤無煙煉炭販賣店
京城府黃金町一丁目
近藤謙助商會
電話長八三五番 振替京城五六八三番

奇談と傳說 定價[illegible]
發行所 京城本町二丁目 ウツボヤ書籍店
再版 字典仕立 鮮語自在 定價四十錢
朝鮮の匂ひ 定價一圓五十錢 送料八錢
改版 警察用語 定價六十錢
國語及朝鮮語の發音 [illegible]
[illegible]價格圖鑑 定價二圓五十錢 送料十八錢
朝鮮[illegible]人墨寶集 [illegible]
朝鮮風俗集 定價一圓八十錢
京城日報代理部 振替京城三〇一番

急告 貸自動車 ビユーク號
弊店儀今般開業[illegible]時間内市内送迎貳圓ノ割合ニテ御用命ニ應ズ可候
[illegible]自動車商會 電話二三九〇番

内科 胃腸病 石川醫院 京城本町一丁目 電話一三九〇番

白鶴の光榮!!

今回東宮殿下御渡歐の儀は擧國一致誠に慶賀に耐へざる次第に有之候然るに這般其筋より弊社に對し御料並に御接伴用として弊釀白鶴印酒並に千代鶴印味淋合計五百五拾函を御召艦香取供奉艦鹿島に上納すべき御下命に接し謹て調製貳月貳拾日無事上納仕候誠に弊社無上の光榮とする處是全く愛飲各位の御愛顧の賜に不外感鳴罷在候と同時に弊釀品が始終一貫品質の醇良を期し居候一端を表明する處に有之茲に謹で御披露旁々御禮申述候

大正拾年參月

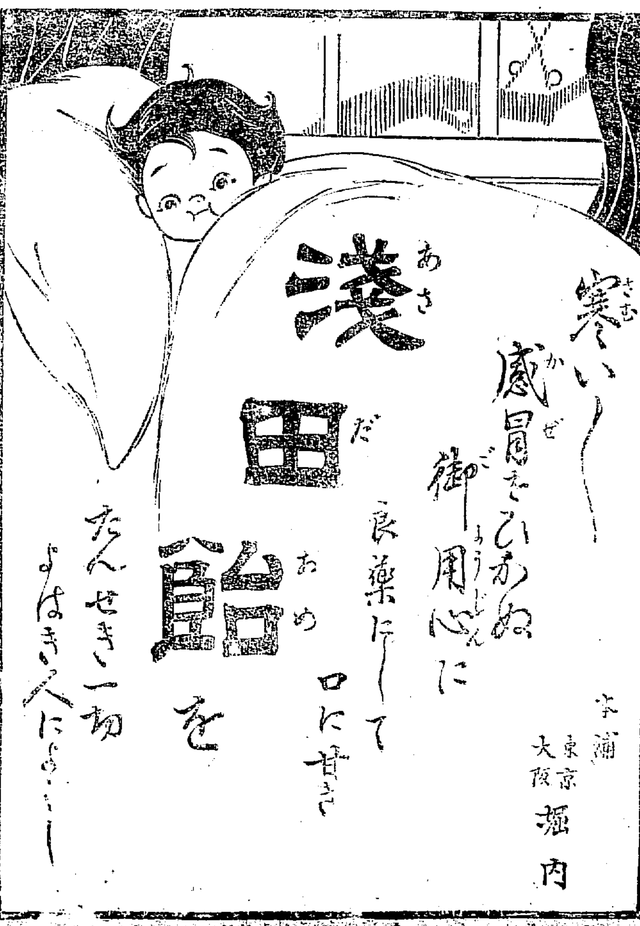
兵庫縣灘御影町

醸造元 嘉納合名會社

かぜ ねつ を治し を解き
發汗 鎮痛の 強大なる 効力
安全第一のかぜねつ藥
アンチピリン丸
蛇印（ジャシルシ）

國宝 効
かぜ、ねつ はしか はやりかぜ おこり
（マラリヤ熱）リウマチス 頭痛其他諸病一切及熱の痛み疼痛ある諸症に特効あり
滿七歲以下のコドモのかぜ、ねつ、には小兒專門解熱新藥
オイン
を服用するに限る
價二十錢、三十錢、五十錢、一圓
全國各藥店に取次す
本舗 大阪 東京 丹平商會藥房

森永ミルクキャラメル 一個五錢 十錢 十五錢
森永ミルクチョコレート 一個十錢

此の絶好の甘品あり
快なるかな探偵！
タバコ代用
森永製菓株式會社
9–10

内科 小兒科
村上病院
京城永樂町一丁目（商品陳列館前）
院長 醫學士 村上[illegible]
痔疾專門
京城久枝肛門病院
京城[illegible]町一丁目 電話二一〇二番